令和7年度 仕様書

工事名称 川越西消防署トイレ改修工事

工事場所 川越市伊勢原町5丁目3番地

【工事の大要】 川越西消防署のトイレを改修するものである。

【建物規模】 RC造 地上3階建て 延床面積1490m2

「週休2日制適用工事(現場閉所型)」の対象工事である。

工事費内訳 1

名称	数量	単位	金額	備	考
直接工事費					
建築工事	4				
	1	式			
電気設備工事	4				
	1	式			
機械設備工事	1				
	ı	式			
計					
共通費					
共通仮設費	1				
	l	式			
現場管理費	1				
	'	式			
一般管理費等	1				
	ı	式			
計					
工事価格	1				
	'	式			
消費税等相当額	1				
	'	式			
工事費	1				
	'	式			

_工事種別内訳 2

名	称	数	量	単位	金	額	備	考
建築工事			_					
			1	式				
電気設備工事								
			1	式				
機械設備工事				10				
			1	式				
計				I(

川越西消防署	越西消防署										
名	称	数	量	単位	金	額	備	考			
直接仮設			4								
			1	式							
建具改修			1								
			1	式							
内装改修			4								
			1	式							
発生材処理			1								
				式							
計											

川越西消防署								
名	称	数	量	単位	金	額	備	考
電灯設備			1					
			'	走				
発生材処理			1					
計				式				
П								

川越西消防署								
名	称	数	量	単位	金	額	備	考
洽水設備			4					
			1	式				
非水通気設備								
			1	式				
				10				
			1	式				
空気調和設備				10				
			1					
				式				
			1					
敬去工事				式				
ᆹᄼᅩᆍ			1					
17 八串				式				
见分費			1					
±1				式				
計								

≪週休2日制適用工事(現場閉所型)に係る特記仕様書≫

本工事は「週休2日制モデル工事(※型)」の試行対象工事である。試行の実施は、川越地区消防組合週休2日制モデル工事試行要領(建築工事)(令和6年4月1日施行)によるものとする。試行要領は、川越地区消防組合ホームページで確認のこと。

川越地区消防組合ホームページ

http:www.119kawagoechiku.jp

川越西消防署トイレ改修工事

図面リスト

図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称
G - 01	特記仕様書	E - 01	特記仕様書	M - 01	特記仕様書・凡例
A - 01	配置図(仮設計画図)・案内図	E - 02	凡例・注記・照明器具姿図	M - 02	改修前 機器表 衛生器具表・系統図
A - 02	各階平面図 内部仮設計画図	E - 03	電灯分電盤 結線図(既設)	M - 03	改修後 機器表 衛生器具表・系統図
A - 03	1階平面詳細図 内部仕上表(改修前)	E - 04	1階平面詳細図(改修前)	M - 04	1階平面詳細図(改修前)衛生設備
A - 04	1階平面詳細図 内部仕上表(改修後)	E - 05	1階平面詳細図(改修後)	M - 05	1階平面詳細図(改修後)衛生設備
A - 05	2・3階平面詳細図 内部仕上表 (改修前・改修後)	E - 06	2階平面詳細図(改修前・改修後)	M - 06	2 階平面詳細図(改修前・改修後)衛生設備
A - 06	1 階展開図(改修前)	E - 07	3階平面詳細図(改修前・改修後)	M - 07	3·R階平面詳細図(改修前·改修後)衛生設備
A - 07	1 階展開図(改修後)	E - 08	仮設トイレ計画電気設備	M - 08	1階平面詳細図(改修前)換気設備
A - 08	2・3階展開図(改修前・改修後)			M - 09	1階平面詳細図(改修後)換気設備
A - 09	建具キープラン			M - 10	2 階平面詳細図(改修前・改修後)換気設備
A - 10	建具表			M - 11	3 階平面詳細図(改修前・改修後)換気設備
A - 11	天井伏図			M - 12	外部仮設配管図
A - 12	1階平面詳細図(改修後)天井点検口			M - 13	2階平面図 仮設給水管計画図
A - 13	2·3階平面詳細図(改修後)天井点検口				

縮尺 NON

川越西消防署トイレ改修工事

<工事概要> 4. 内装改修 ・床 : <トイレ床> モルタル(普通セメント 配合1:3)にてレベル調整の上、複層ビニル床シート t =2.0 (防汚性、 1. 工事名称 川越西消防署トイレ改修工事 防滑性、消臭性、耐菌性 ノンワックス仕様) 貼仕上げとする。 2. 工事場所 川越市伊勢原町5丁目3番地 ※ 床シート接着剤はエポキシ若しくはウレタン樹脂系とする。 3. 工事概要 川越西消防署のトイレを改修するものである。 :既存床下点検口(枠共)を撤去し、床下点検口(600角、SUS製、防臭・防水タイプ)を設置する。 川越西消防署 鉄筋コンクリート造 3階建て <廊下床> 工事影響範囲について、既存長尺シートを撤去し、複層ビニル床シート t = 2.0 建築工事 一式 : <既存トイレ壁> 既存タイル撤去、下地調整の上、化粧けい酸カルシウム板 t =6目透かし張り。 電気設備工事 <新設PS壁> 軽量鉄骨壁下地100型(補強用部材共)、(ア)12構造用合板(2級・特類)、(ア)9.5シージング石こうボード貼りの上(ア)6.0化粧ケィ酸カルシウム板貼り : <新設ライニング壁> 軽量鉄骨壁下地50形、構造用合板(2級・特類)t=12mm、シージング石膏ボードt=9.5下地、 機械設備工事 <建築改修工事仕様 特記仕様等> 化粧けい酸カルシウム板 t=6貼仕上とする。 I . 共通仕様 ・本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)最新版」及び「公共建 (壁共通事項) ※ LGS壁面に衛生器具等が取り付く場合は、器具のメーカー仕様に基づき下地補強を行うこと。 築改修工事標準仕様書(建築工事編)最新版」による。なお、電気及び機械設備改修工事は別記特記仕様書による。 Ⅱ. 特記仕様 ・天井 : LGS天井下地、ケイ酸カルシウム板(石綿含有無し)を撤去し、軽量鉄骨天井下地(19形)、化粧石膏吸音ボード t =9.5貼り、 1. 一般共通事項 塩ビ製廻縁を設ける。 1)優先順位 ・設計図書間に相違がある場合の適用の優先順位は、原則として次の(i)から(ⅳ)までの順番のとおりとする。 既存の埋込インサートは引張試験で強度確認の上、再利用とする。引張試験は、3箇所とし、強度(400 N以上)を (i) 質問回答書 (ii) 特記仕様書 (図面内の特記事項を含む) 、 (iii) 設計図、 (iv) 標準仕様書 2) 火災保険等 天井点検口(450角、アルミ額縁タイプ)を9ヶ所設置する。(位置はA-12.13.14図参照) 種類:建設工事保険等期間:工事完成期日後14日を含む期間 ・受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。 5. 環境配慮改修 ・石綿を重量で0.1%を超えて含有する石綿含有吹付け材、石綿含有保温材等、石綿含有成形板及び石綿含有仕上塗材 ・一般事項 の除去工事に適用する。 3) 工事実績情報 ・工事実績情報システム「CORINS」により、受注登録、竣工登録等を行うこと。また、登録内容確認書を提出すること。 (石綿含有建材の除去) 4) 疑義等 ・設計図書の相違、誤びゅう又は明記なき場合等疑義が生じたときは、監督員と協議し指示を受けること。また、現場の納まり、取 ・大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、労働安全衛生法、石綿障害予防規則、建設リサイクル法その 他関係法令を遵守する。その他の一般事項は、改修標準仕様書9.1.1による。 り合い等の関係で寸法、位置、材料の仕様又は工法等において軽微な変更が必要なときも、監督員と協議し指示を受けること。 5) 工事写真 ・工事写真は、施工前・施工中の各工程毎に重要な箇所、施工後では確認困難となる箇所、及び完成後の状況を、必要事項を記入し ・関係法令に基づき石綿事前調査を実施すること。 除去工事の共通事項 た黒板、スケール等をあてて撮影のこと。写真はL版程度とし、A4ファイルに整理し1部提出のこと。 ・施工計画書を作成し、監督員に提出して承諾を得た後に施工する。 6) 発生材処理 ・現場発生材は、受注者の責任において全て場外搬出とし、関係法令に従い適切に処理すること。 ・その他の除去工事の共通事項は、改修標準仕様書9.1.2による。 ・工事着手前に、収集運搬業許可証(写)、処分業許可証(写)、収集・運搬・処理委託契約書(写)等を添付した廃材処分計画書 ・石綿含有成形版 ・除去を行う石綿含有成形板等の材料名及び処理範囲は表1による。 ・石綿含有成形板等の除去は、石綿則に基づき、原形のまま、手ばらしで行い、作業場の区画は次による。ただし、原 を作成し、提出すること。 ・最終処分終了後は、監督員に産業廃棄物管理票(マニフェスト)を提示すること。(電子マニュフェストは除く。また、工期内に 形のまま取り外すことが技術上著しく困難な場合は、監督員と協議する。 処理先の事情等により提示できない場合は、届き次第提示のこと。) (1)和便器耐火カバー ・建設副産物情報交換システム「コブリス・プラス」により、登録を行うこと。また、再生資源利用(促進)計画書等を提出すること。 作業場から外部への石綿の飛散防止のため、プラスチックシート(壁面 t =0.08、床面 t =0.15二重)で隔離養 生(負圧不要)を行う。 7) 環境保全等 ・建設機械は、原則として排出ガス対策型、低騒音型、低振動型を使用する。 8) 施工体制台帳 ・施工体制台帳及び施工体系図は、建設業法及び公共工事の入札と契約の適正化の促進に関する法律に基づき作成すること。また、 (2) 和便器等の除去作業を行う施工区画は、当該関係者以外立入禁止とする。 写しを提出すること。 ・工法は、改修標準仕様書9.1.5(2)による。 ・施工体系図 9) 完成図等 ・完成図(発注図と同程度)及び施工図(作成した場合に限る)等を提出する。 ・除去した石綿含有成形板等の保管、運搬及び処分は、改修標準仕様書9.1.5 (3) による。 ※ 作成した図面の内、電子納品できるものについては、CD-Rにて1部提出のこと。(データ形式は「pdf」、「dwgもしくはjww」を原則とする) ・確認及び後片付けは、改修標準仕様書9.1.5(4)による。 10) 施工条件 ・作業時間は月曜から金曜日までの午前8:30から午後5:15までを原則とする。(土日祝は原則不可) ・石綿粉じん濃度測定 ・石綿含有成形板の除去に伴い石綿粉じん濃度を測定し報告書を提出する。測定時期、測定場所及び測定数は表2による。 ・緊急出動等の有事の際は、工事を中止するなど施設管理者の指示に従うこと。 ・石綿粉じん濃度の測定は、JIS K 3850-1:2006(空気中の繊維状粒子測定方法)、「アスベストモニタリングマニュ ・当施設は24時間稼働しているため、施設運営に支障をきたさぬよう施工を進めること。 アル(第4.1版、環境省水・大気環境局大気環境課 平成29年7月)」、「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及 ・「週休2日制適用工事(現場閉所型)」の対象工事である。実施は、川越地区消防組合週休2日制適用工事要領(建築工事)令和6年11月1日施行によるものとする。 び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル(令和3年3月、厚生労働省労働基準局安全衛生部化学部室対策課、環境省 要領は、川越地区消防組合ホームページで確認のこと。 水・大気環境局大気環境課」等を参考に実施する。 ・工事中は事故の無いように十分留意し、災害防止には万全の策を講じること。 11) その他 ・測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。 ・工事中に使用する範囲は必要に応じて養生を行うこと。使用した範囲は清掃を行い現況復旧のこと。また、工事による汚損箇所に ・測定方法は、主として位相差顕微鏡による繊維状粒子数を係数する方法 (PCM法) とし、JIS K 3850-1:2006等を 参考に測定する。なお、サンプリング条件は表3による。 ・施工の着手前に、必要に応じて施工計画書、施工図及び承諾書等を提出の上、監督員の承諾を受けること。なお、施工計画書等の 作成は、監督員と協議の上、指示を受けること。 ・工事名及び工事内容を記した工事看板(内容及び設置場所について監督員と協議したもの)を設置すること。 石綿含有建材の材料 材料名 厚さ 処理を行う範囲 和便器耐火カバー セメント他 各階男子便所・ピット内 ・工事目的物が完成した場合は、引渡しまでの期間について工事目的物の使用を予定している。約款に基づき部分使用の手続きを行 ・石綿粉じん濃度 うものとする。 適用 測定時期 測定場所 測定点 測定区分 ・トイレが使用できない期間は、既存の給排水設備を利用し、仮設トイレを設置すること。 2. 直接仮設 ・仮設トイレ 和便器耐火カバー 和便器撤去後 トイレ (隔離養生内) 3点 (洋便器4基、小便器1基、手洗い2基) ・石綿粉じん濃度測定 ・内部足場 ・脚立足場程度 メンブレンフィルターの直径 のサンプリング条件 試料の吸引流量 試料の吸引時間 ・工事の搬出入経路等となる床について、ビニルシート養生等適切な方法で養生を行う。また、工事範囲内か 既存部分の養生 5L/min 120min 2 5 mm らの粉じん飛散防止措置としてビニル養生等を行うこと。養生撤去後は清掃を行うこと。

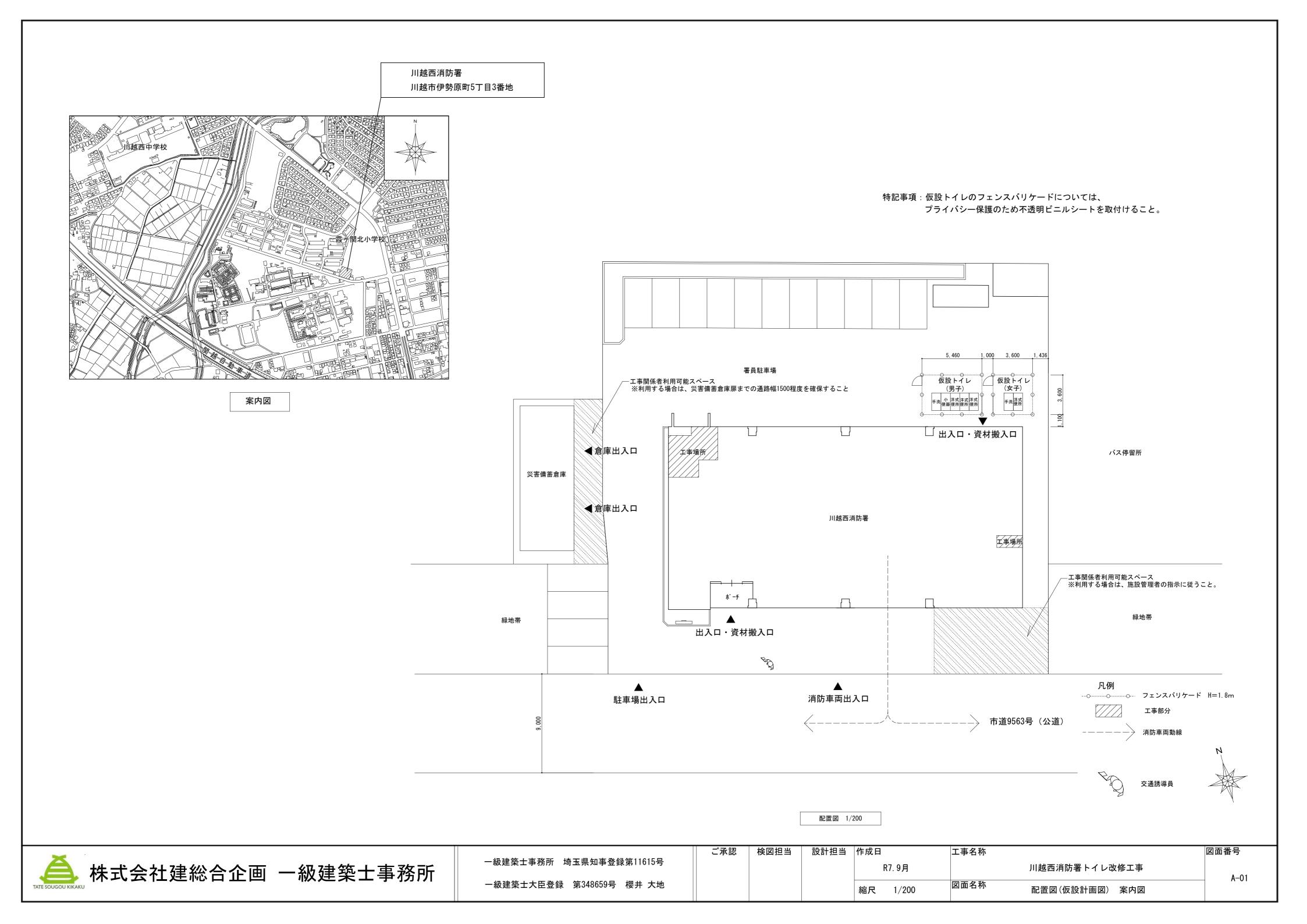


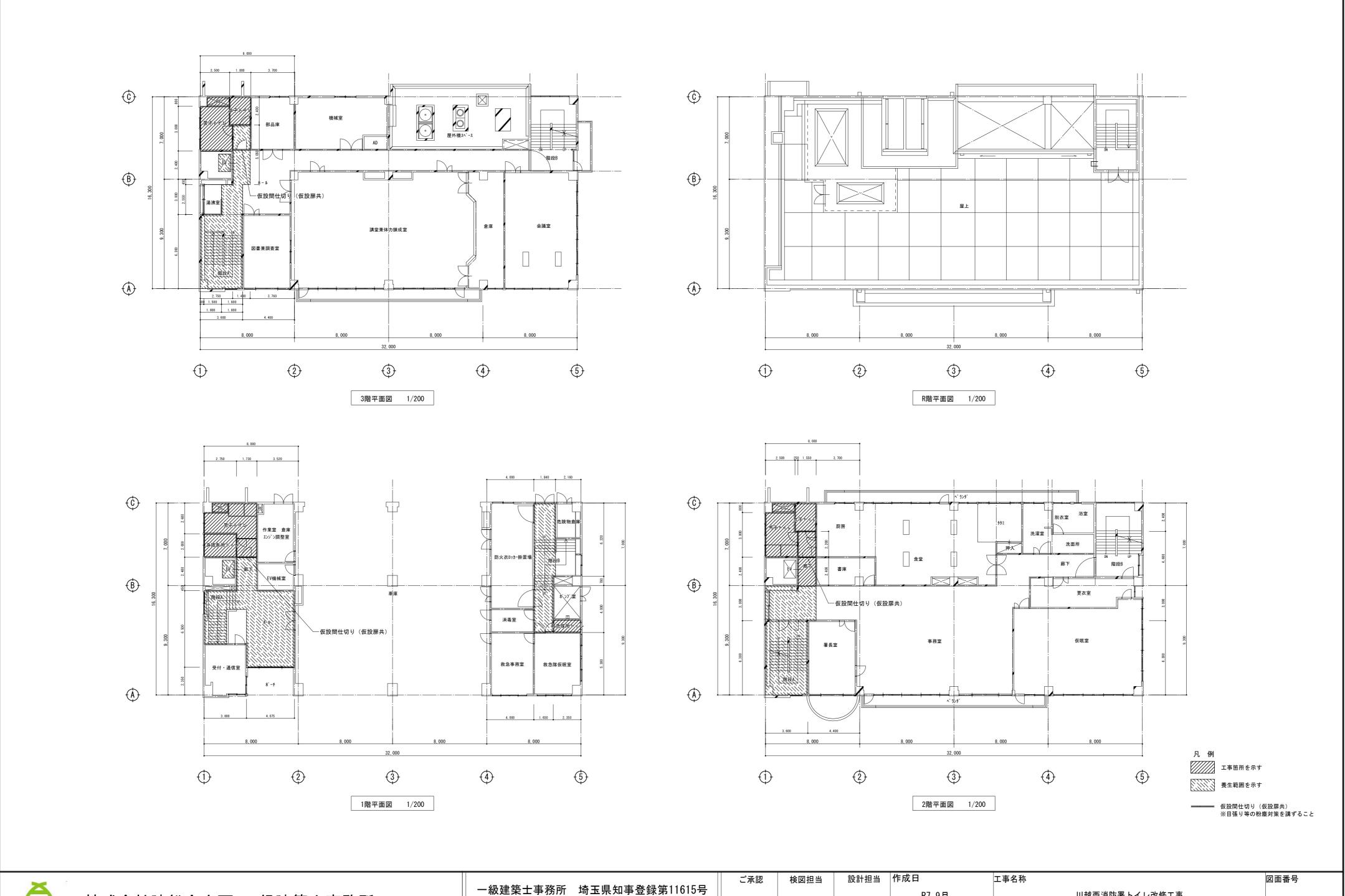
縮尺 NON

特記仕様書

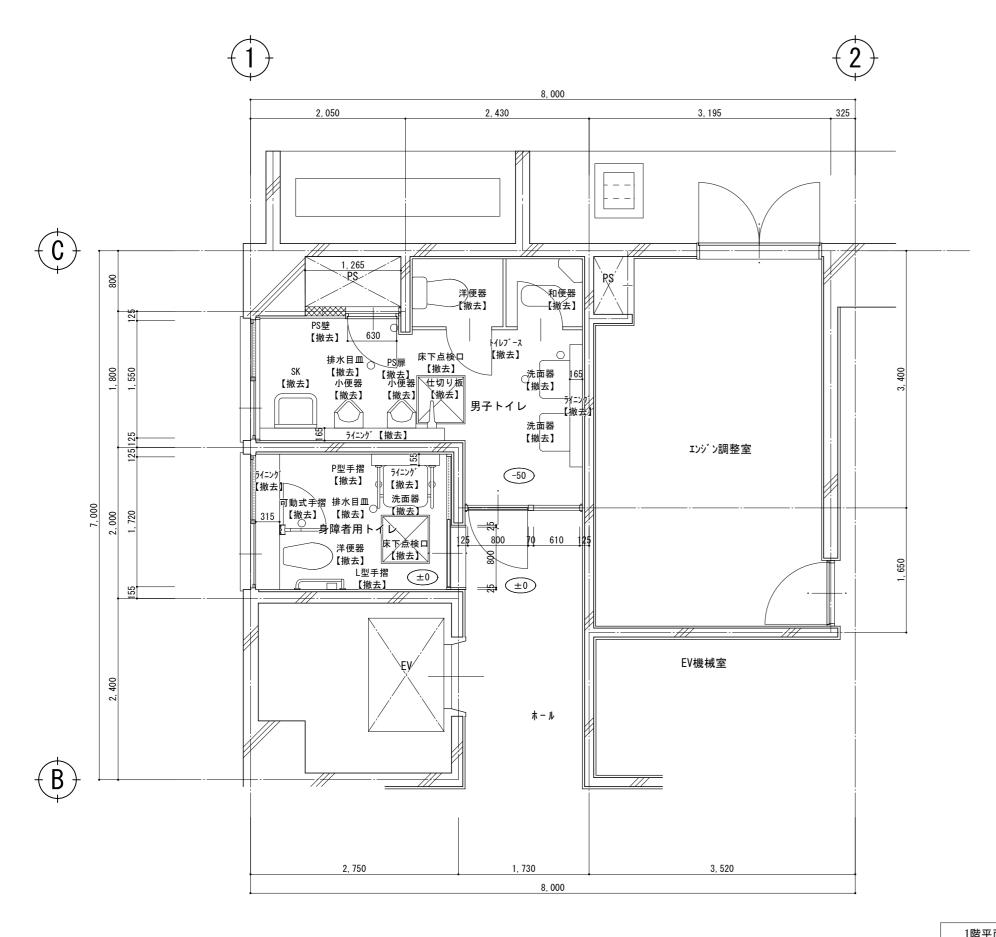
図面番号

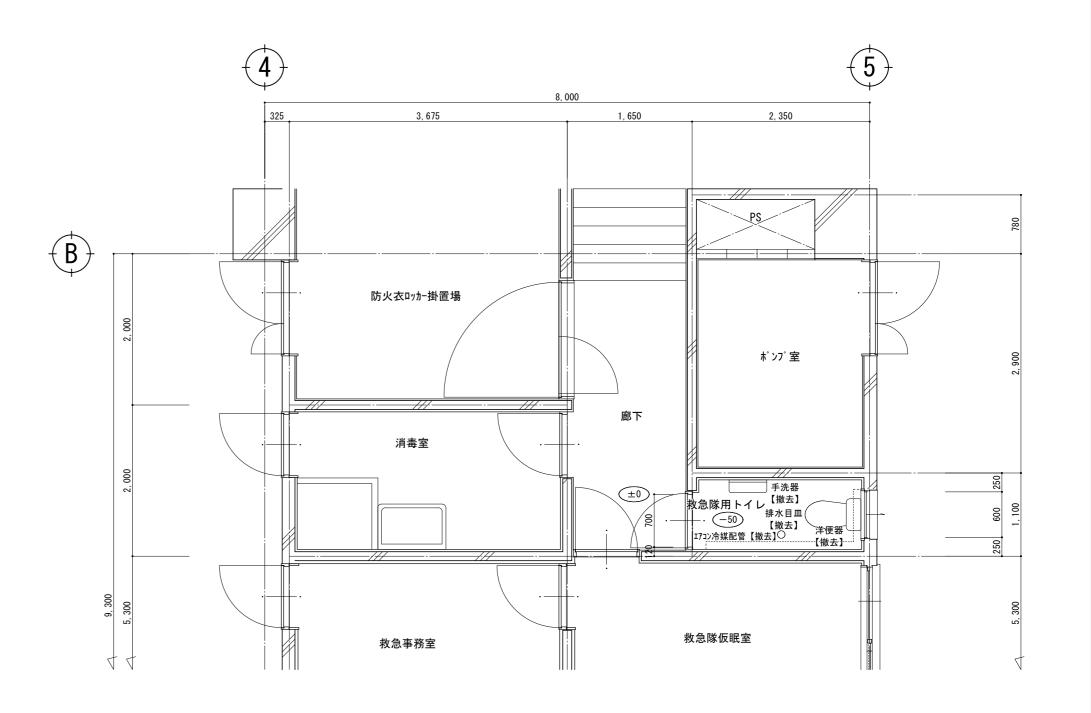
G-01





A-02





1階平面詳細図(改修前) 1/50

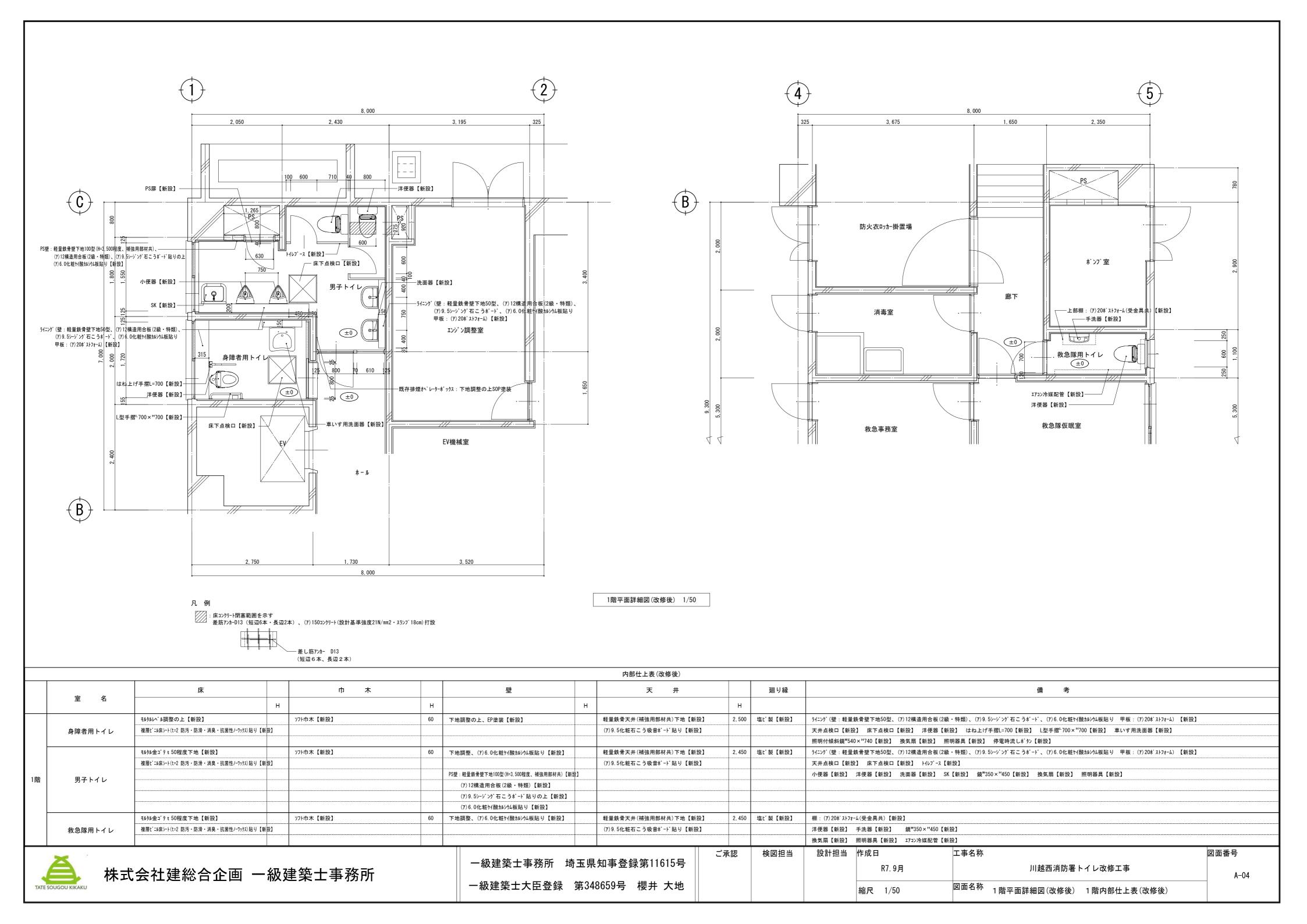
内部仕上表 (改修前)										
	床		巾木		壁		天 井		廻り縁	備 考
至 名 		Н		н		Н		н		
	(7)2.5長尺塩ピシート貼り(溶接工法)【撤去】		-		ŧルタル金コ゚テ下地		軽量鉄骨天井下地【撤去】	2, 500	塩ビ製【撤去】	ライニング(甲板:テラヅーブロック、壁:RC、CB(ア)120共)【撤去】 ライニング(甲板:テラヅープロック、壁:CB(ア)120共)【撤去】 天井点検口600口【撤去】 床下点検口600口【撤去】
身障者用トイレ					吹付タイル		(7)6ケイ酸カルシウム板突付貼りカラー【撤去】			洋便器【撤去】 洗面器【撤去】 可動式手摺L=750【撤去】 L型手摺L600×H700【撤去】 P型手摺L600×H740【撤去】 排水目皿【撤去】 照明付傾斜鏡W460×H700【撤去】
										換気扇364□【撤去】 照明器具【撤去】 停電時流しポタン【撤去】
	磁器質50□モザイクタイル貼り		-		モルタル下地陶器質108□タイル貼り【撤去】		軽量鉄骨天井下地【撤去】	2, 500	塩ビ製【撤去】	ライニング(甲板:テラゾーブロック、壁:CB(ア)120共)【撤去】 PS扉【撤去】 天井点検口600□【撤去】 床下点検口600□【撤去】 トイレプース【撤去】
男子トイレ					PS壁 CB(W=120、H=3,500程度)、モルタル下地【撤去】		(ア)6ケイ酸カルシウム板突付貼りカラー【撤去】			小便器【撤去】 和便器【撤去】 洋便器【撤去】 洗面器【撤去】 SK【撤去】 鏡 ^w 355× ^H 460【撤去】 仕切り板【撤去】 排水目皿【撤去】
					陶器質108口タイル貼り【撤去】					換気扇360□【撤去】 照明器具【撤去】
	磁器質50□モザイクタイル貼り		_		モルタル下地【撤去】		軽量鉄骨天井下地【撤去】	2, 500	塩ビ製【撤去】	洋便器【撤去】 手洗器【撤去】 排水目皿【撤去】
救急隊用トイレ					陶器質108口タイル貼り【撤去】		(ア)6ケイ酸カルシウム板突付貼りカラー【撤去】			換気扇320□【撤去】 照明器具【撤去】 エアコン冷媒配管【撤去】

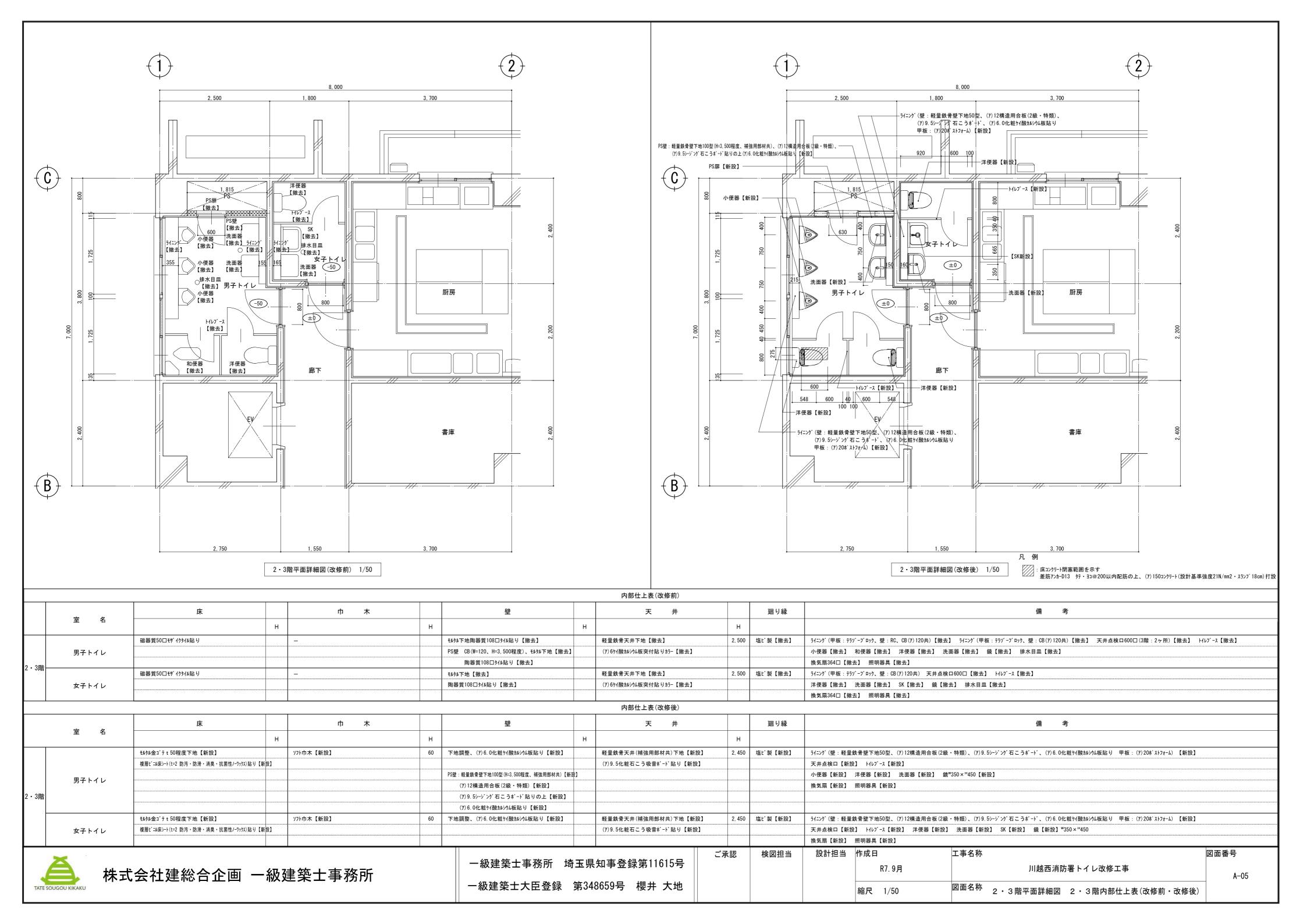


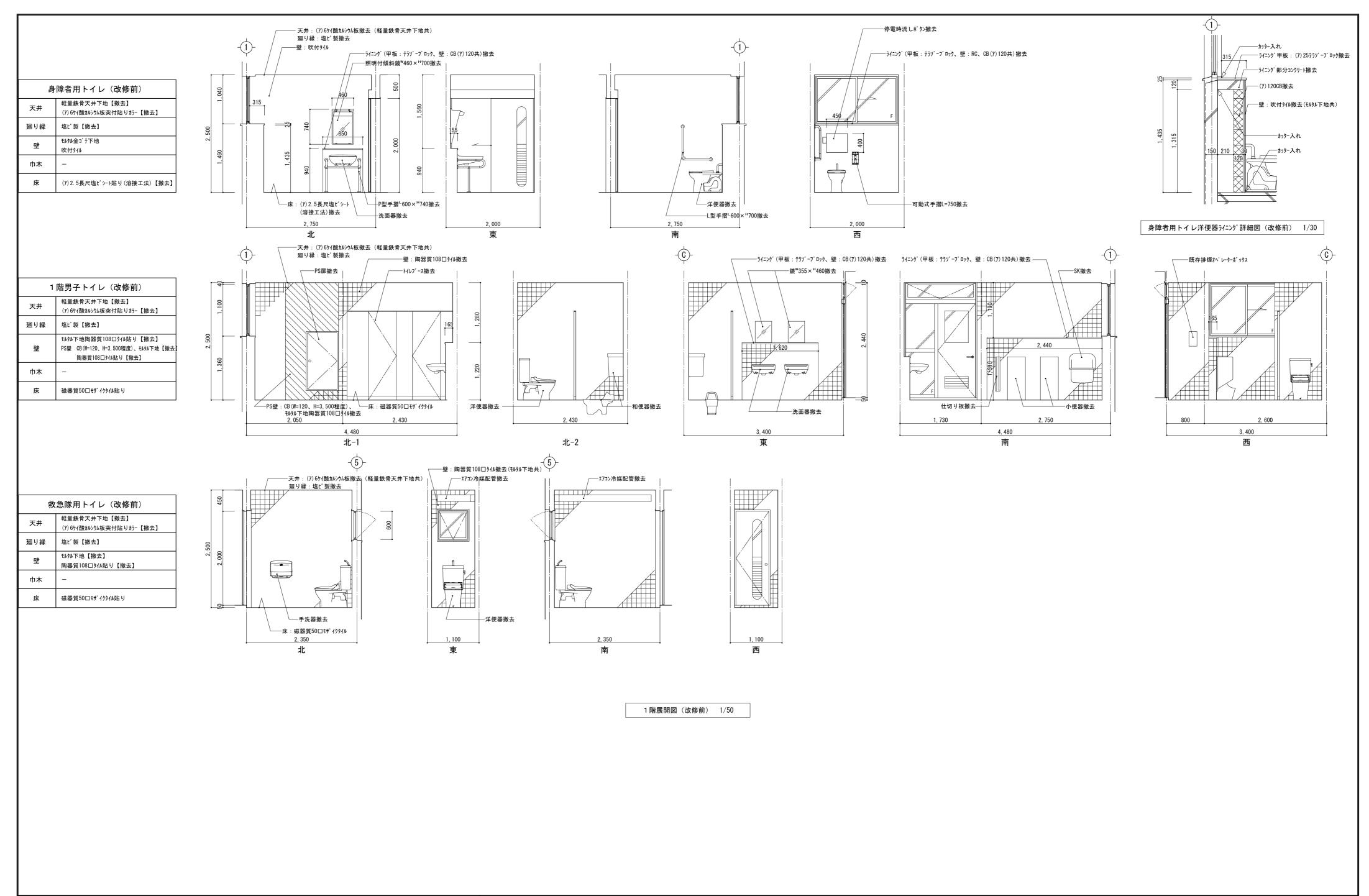
株式会社建総合企画 一級建築士事務所

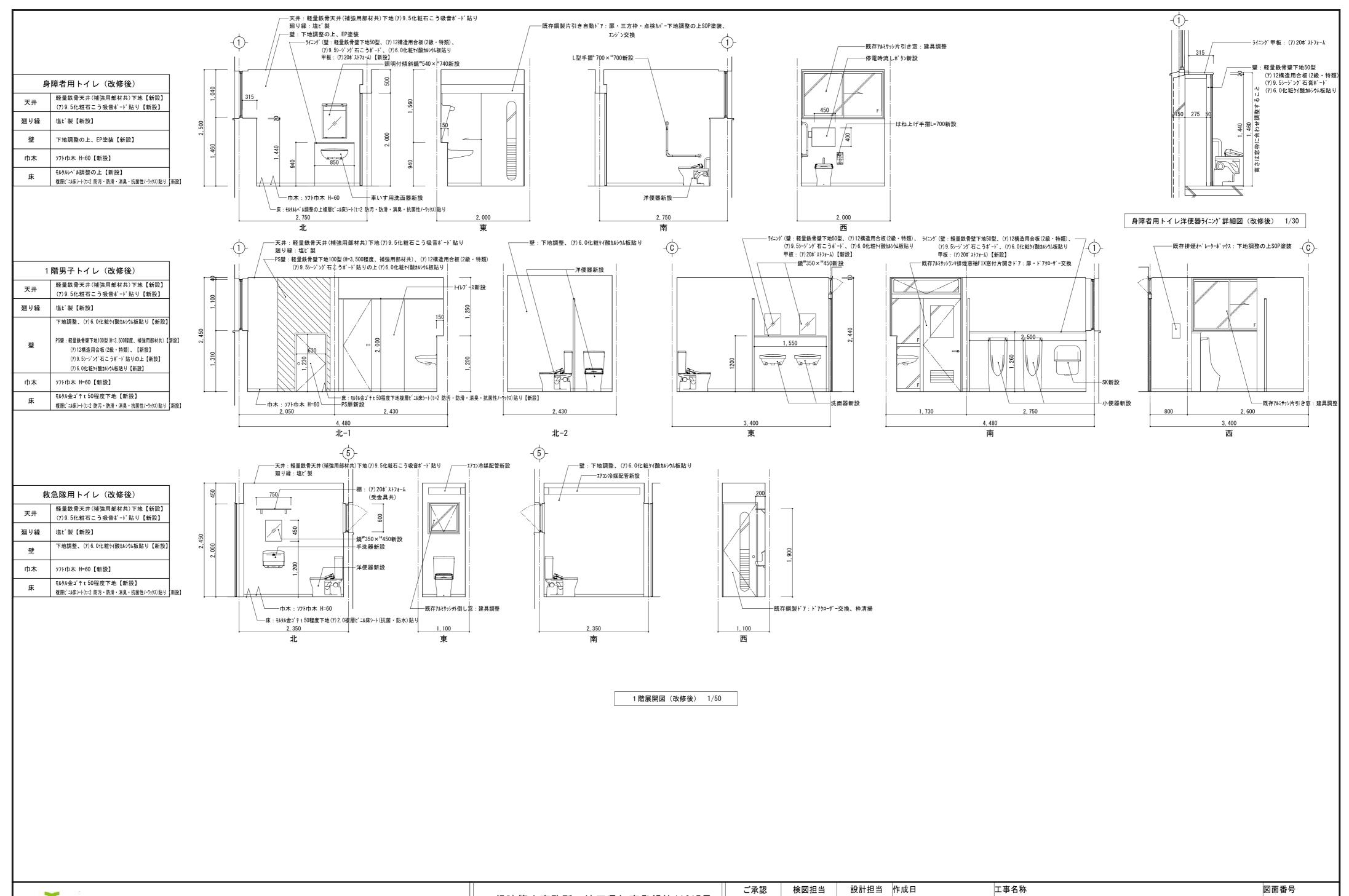
一級建築士事務所	埼玉県知事登録	禄第11615 号
一級建築士大臣登録	第348659号	櫻井 大地

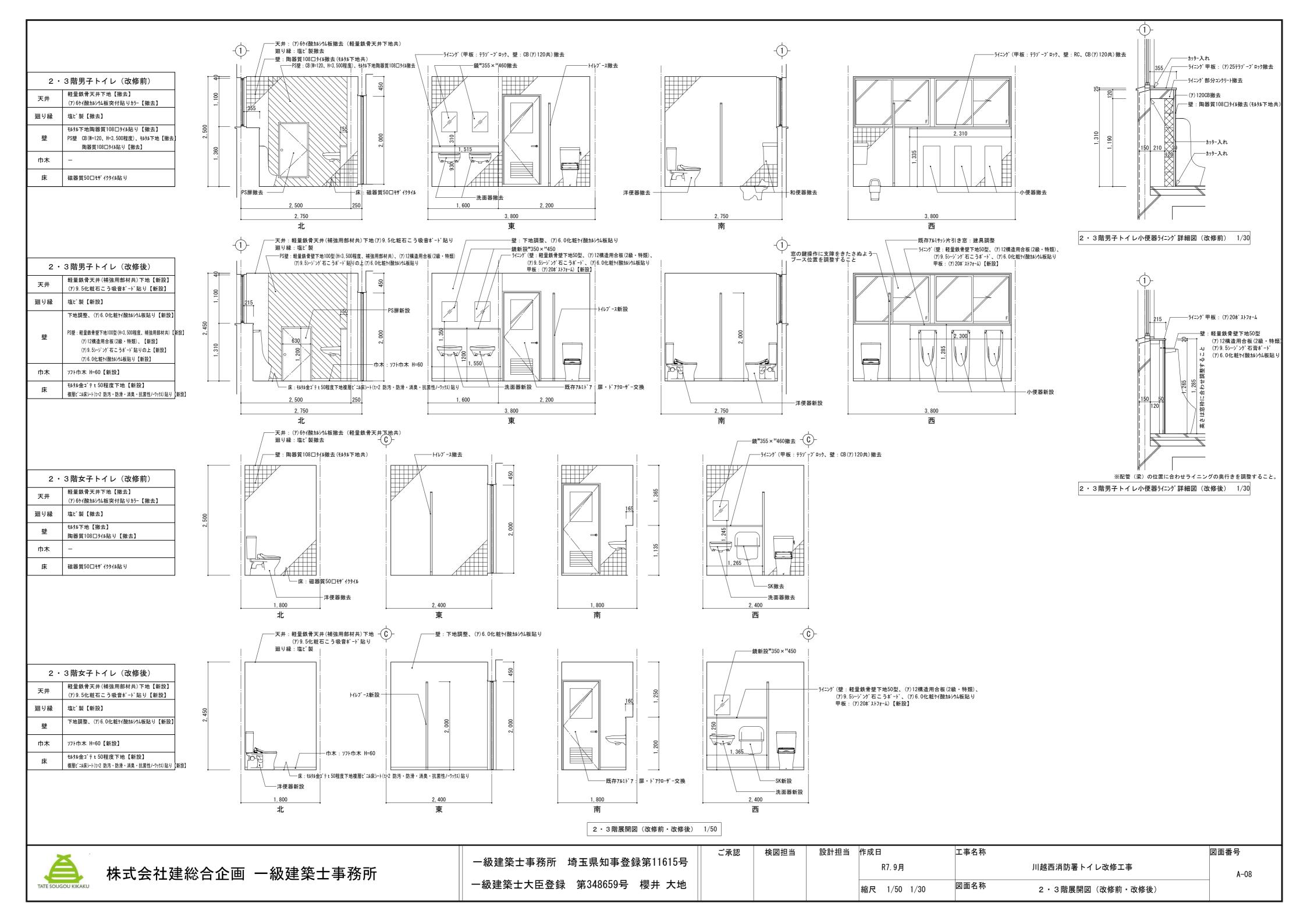
計担当	作成日	工事名称	凶面番号
	R7.9月	川越西消防署トイレ改修工事	A-03
	縮尺 1/50	図面名称 1階平面詳細図(改修前) 1階内部仕上表(改修前)	

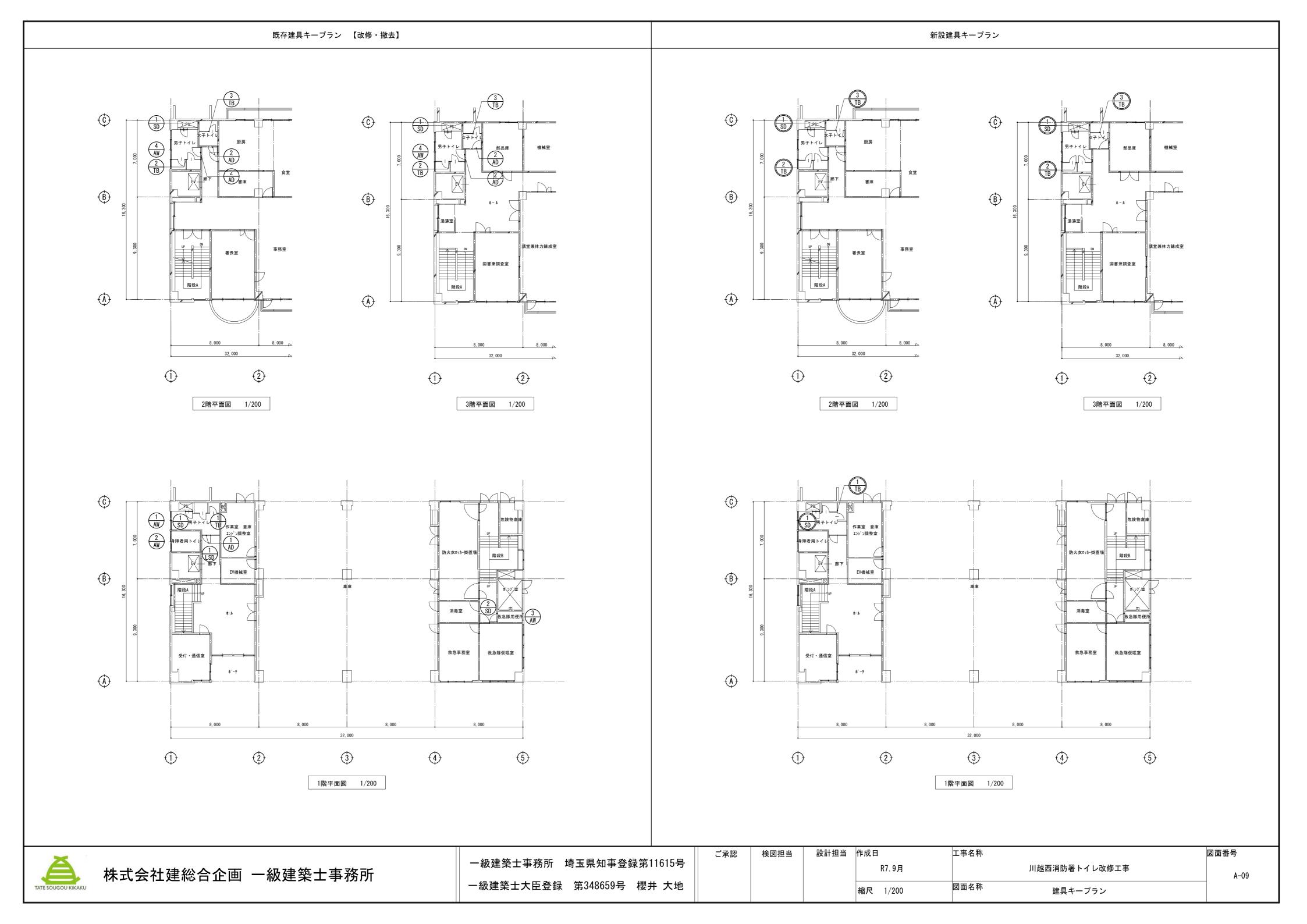


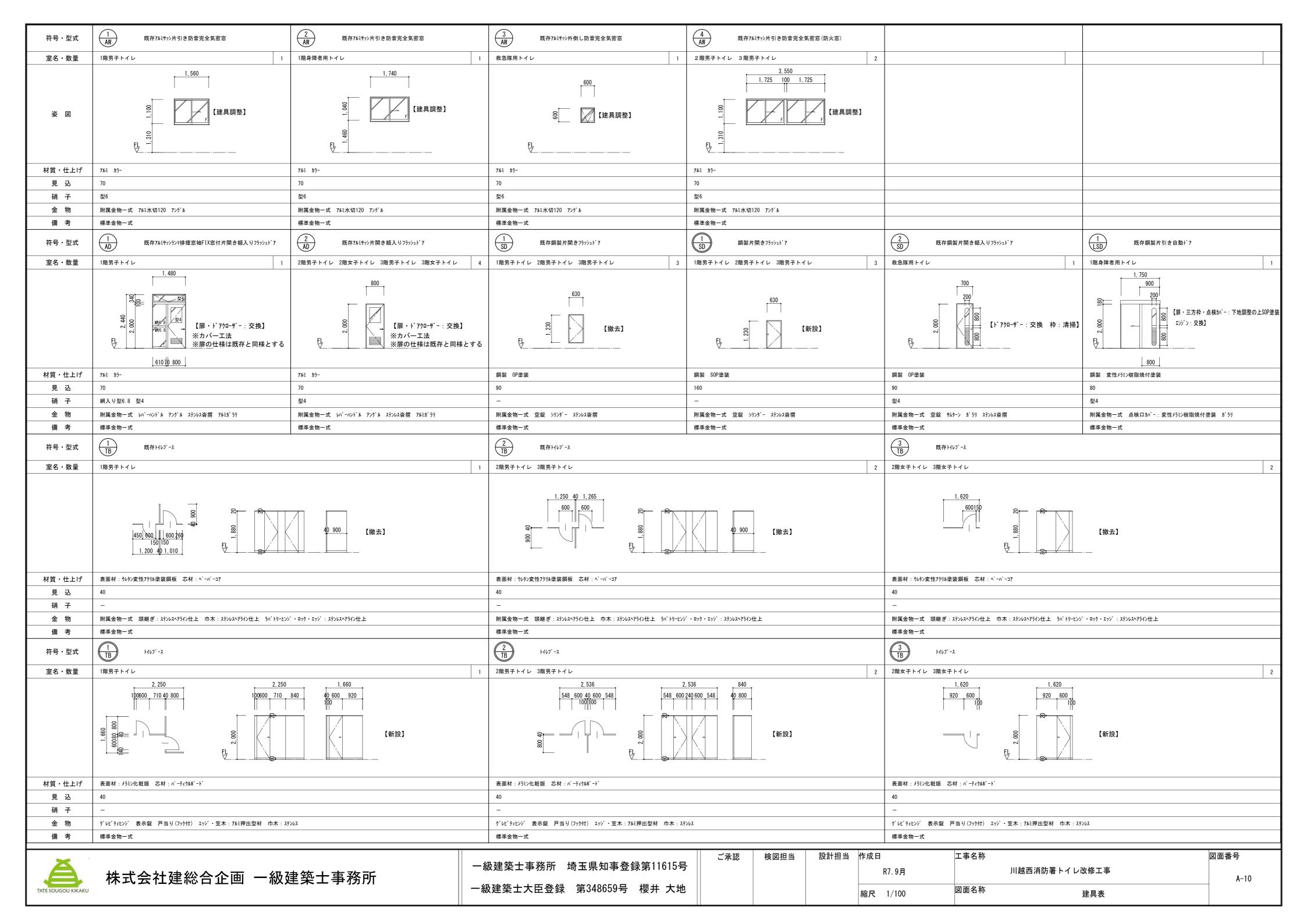


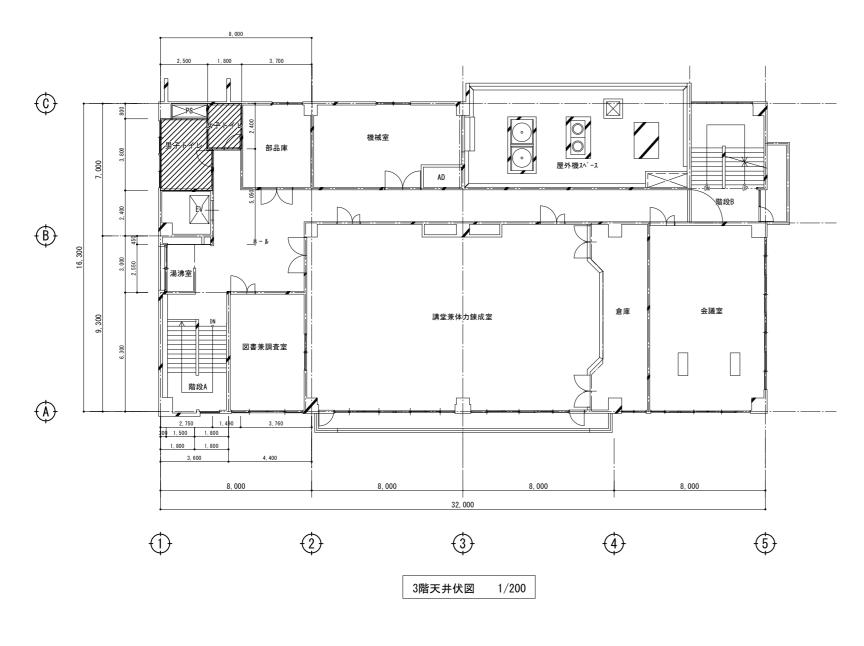


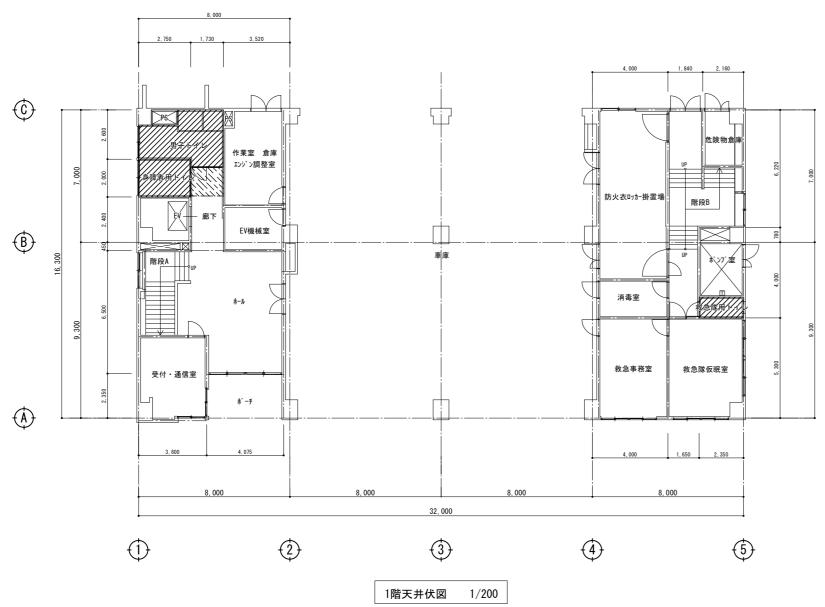


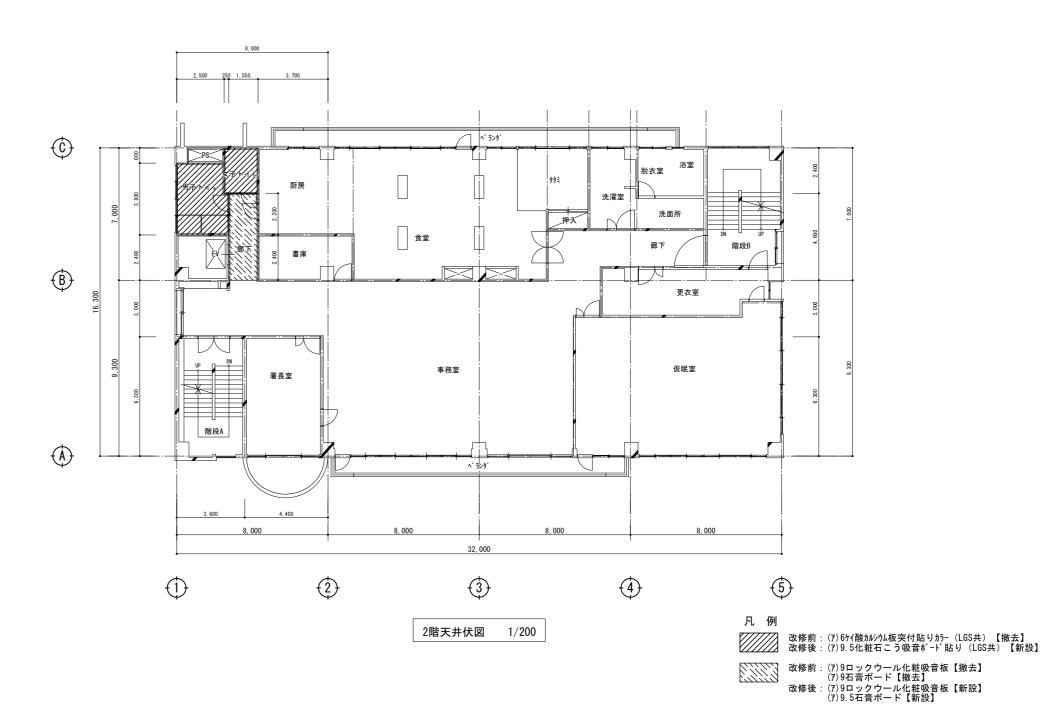












※塩ビ製廻り縁は【撤去・新設】とする

A-11

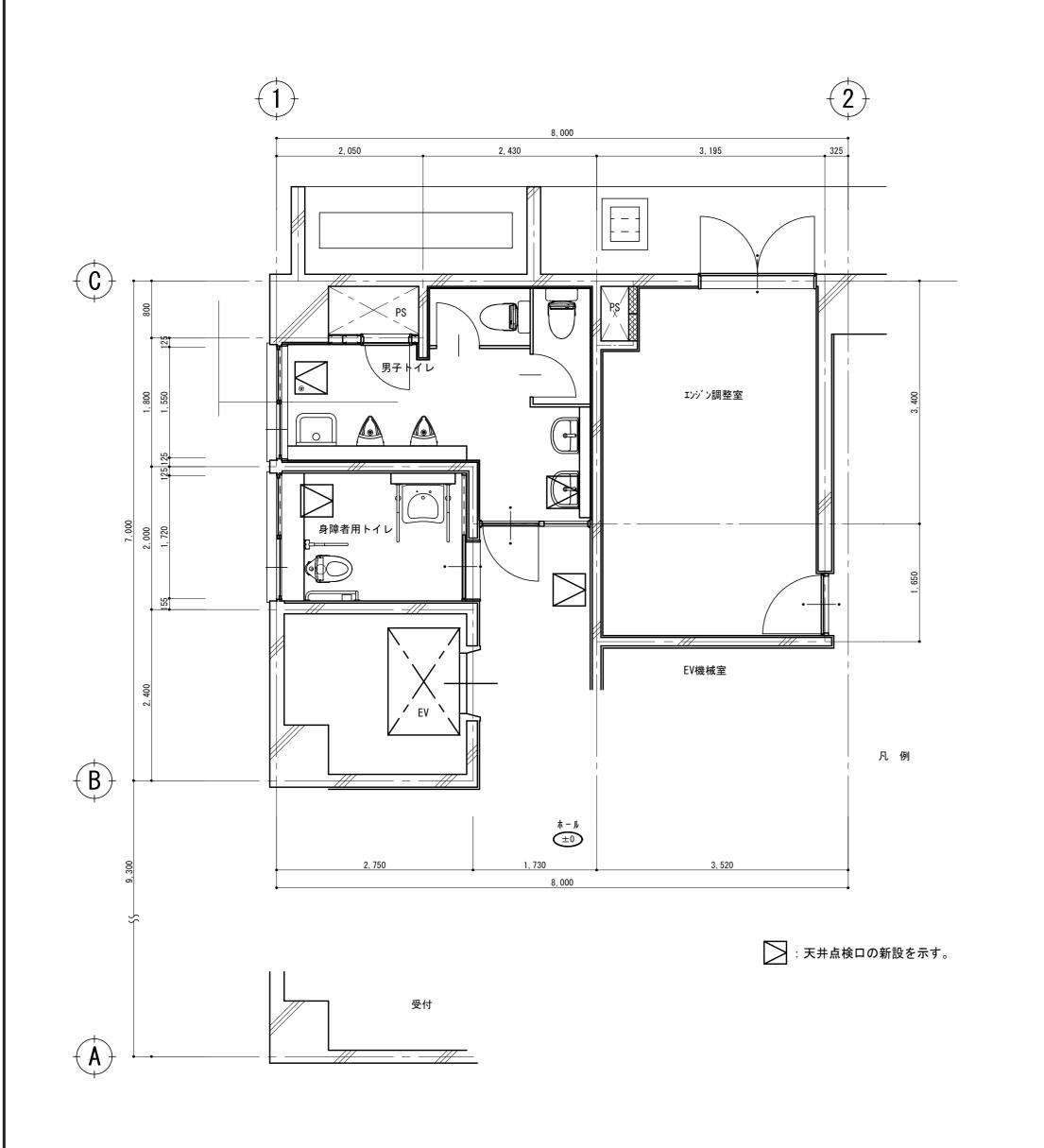


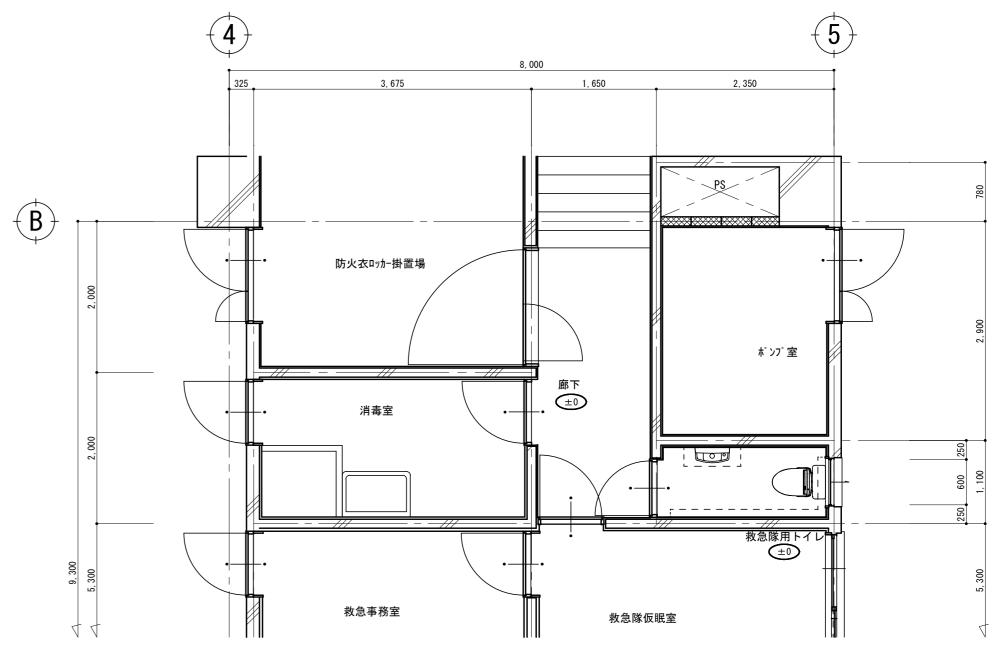
一級建築士事務所 埼玉県知事登録第11615号 一級建築士大臣登録 第348659号 櫻井 大地 ご承認 検図担当 設計担当 作成日 R 縮尺 1

 作成日
 工事名称

 R7.9月
 川越西消防署トイレ改修工事

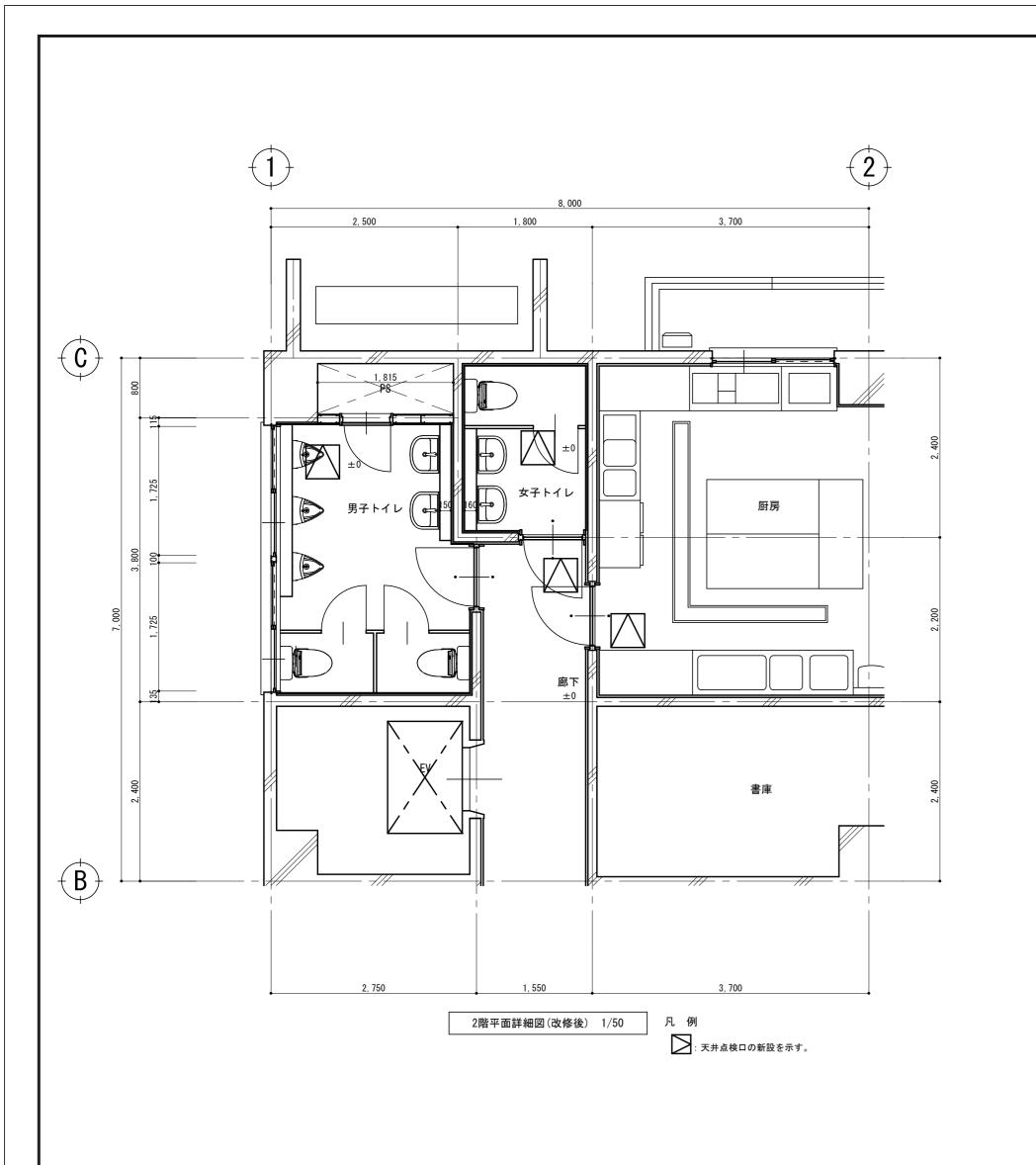
 縮尺 1/200
 図面名称
 天井伏図

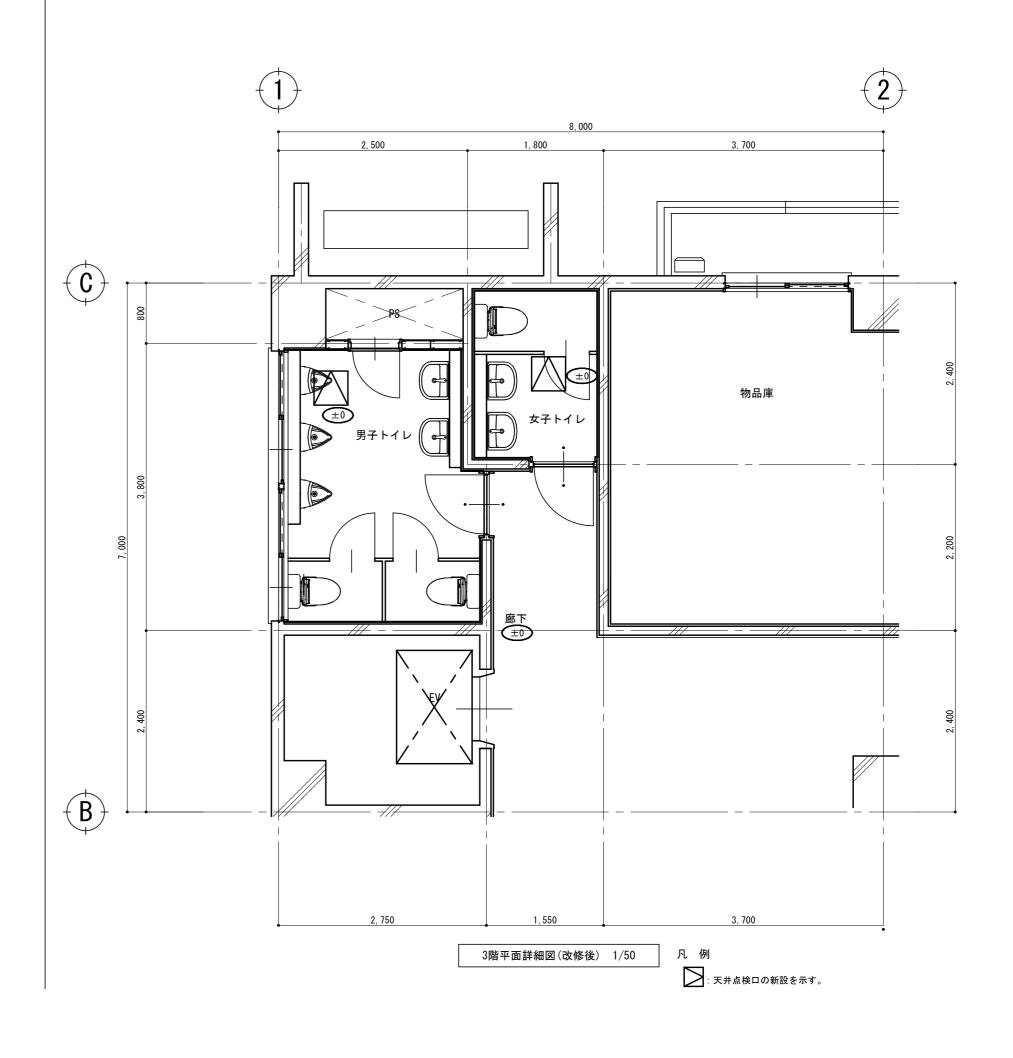




1階平面詳細図(改修後) 1/50

ご承認	検図担当	設計担当	作成日	工事名称	図面番号
			R7.9月	川越西消防署トイレ改修工事	A-12
			縮尺 1/50	図面名称 1階平面詳細図(改修後) 天井点検口	







ご承認

■ 全	贰 設 備 工 事 特 記 仕 様 書	3 工事概要					7 メーカーリスト		
		• 受変電設備工事	<u> </u>			1)器具の取付高さ(参考値)	品 名	メーカー	
1 建物概要		・ 予備電源設備工	事			器 具 名 測 点 取付高さ (mm) 備 考	・ 受変電設備(特高)		
1 工 事 件 名	川越西消防署トイレ改修工事	発電機設備。	工事			取 引 計 器 地 上 ~ 上 端 2,000以下	・ 受変電設備(高圧)		
2 工 事 場 所	埼玉県川越市伊勢原町 5 - 3	・ 蓄電池設備	工事			引 込 開 閉 器 床 上 ~ 上 端 2,200 " 分 電 盤 床 上 ~ 中 心 1,500	· 遮 断 器 		
3 施 主		・ 幹線設備工事				ブラケット(洗面所) "~" 1,800	・計 器		
4 用途地域	・第1種住専・第2種住専(住居)近隣商業・準工業・工業・工業専用	 ・ 動力設備工事				" (階段踊場) " ~ " 2,500			
	・特別用途・高度・高度利用・特別街区・防火(準防火又は美観	・ 電灯コンセント	、設備工事			点 滅 器 " ~ ~ 1,300	・ 進相用コンデンサー		
5 工 期	2025年 月 ~ 2025年 月	・ 電がコンセント・ 照明器具設備工				" " その他 " ~ " 300 300	・蓄電池充電器		
			● 非常灯・誘導灯設備工事			" (台上) 台上~中心 150	・ 発 電 機 設 備		
6 規 模	(1) 構造 RC造 (2) 階数 地上1階~地上3階					手 元 開 閉 器 床 上 ~ 中心 1,300	• 配分電盤端子盤		
	(3) 延床面積 (法定) 1,483.67 m2 建物用途 15項	・電話・情報配管配線設備工事				電 話 用 端 子 箱 床 上 ~ 下 端 300 壁 付 電 話 用 受 口 床 上 ~ 中 心 300	・配線用遮断機		
2 一般共通事項	[・ TV共聴視設備工事				受信盤"~"1,500	○ 電 線	J I S規格品	
① 特記事項の適用	特記事項は ① 印のついたものを適用し、・ 印のついたものは適用しない。	• 業務放送設備工	事			発信盤"~"1,400	○ 電 線 管	JIS規格品	
② 法規等の適用	本工事は特記仕様書、設計図、現場指示事項、質疑応答書、仕様書、の外、関係法規に従い	インターホン設	设備工事			試験盤"~" 1,300 壁付押釦"~" 1,300	〇 同 上 付 属 品	JIS規格品	
③ 設計図書等の	施工するものとする。 ①質問回答、②特記仕様書、③設計図	 ITV設備工事 	<u> </u>			呼 出 し ブ ザ ー 天井下 ~ 中 心 300	① 配 線 器 具	パナソニック 東芝 	
優先順位	④国土交通省大臣官房官庁営繕部監修	• 機械警備用配管	言設備工事			子 時 計 床 上 ~ 中 心 天井高×0.8	・電話交換機	77 7 99 * &	
	公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編) (最新版)、(機械設備工事編) (最新版)、	● 身障者用トイレ	・ 呼出設備工事			時 報 ブ ザ ー 天井下~中 心 300 壁 掛 型 スピーカー 床 上~中 心 天井高×0.8	○トイレ呼出装置	アイホン パナソニック	
	(建築工事編) (最新版) 公共建築建築改修工事標準仕棟書(電気設備工事編) (最新版)、(機械設備工事編) (最新版)、	- 非常警報設備エ ・ 非常警報設備エ	事			壁 付 音 量 調 節 器 " ~ " 1,300	・拡声装置		
	(建築工事編) (最新版)	• 自動火災報知設				テレビアンテナ受口 (和室)	・・・テレビ共視聴装置		
	公共設備工事標準図(電気設備工事編)(最新版)、(機械設備工事編)(最新版)					" (その他) " ~ " 300	・・ITV監視カメラ装置		
4 現場責任者の選任	工事施工期間中充分な経験を有し、工事に精通した責任者を選任し、監督員並びに工事関係者	排煙機連動設備					・電 気 時 計		
	と常に綿密なる連絡を保ち本仕様書の当該事項に対応し、工事の進行に当たらせる。	・ 避雷針設備工事	<u> </u>			2) その他	• 非常警報機器		
5 申請及届出	本工事の施工に必要な諸官公署その他の申請、届出手続きは遅延なく行うものとする。					○ 配線器具 コスモシリーズ製とする。	・避 雷 針		
6 疑 義	仕様書。特記仕様書及び設計図に明記のない場合。又は疑義を生じた場合は必ず監督員と協議 ************************************					○ 呼 線 空配管には(1.6mmビニル被覆鉄線)を挿入のこと。			
	† 5 ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° °	4 図示記号(参考)			○ 防火区画貫通の関係法令及び工法	8 図面リスト		
⑦ 設計変更	設計変更の必要が生じた場合は設計図書及び工程の変更ならびに請負金額の増減書を作成し 監督員の承諾を得施工するものとする。	基本事項				防火区画及び防火上主要な間仕切壁及び床貫通部分は国土交通大臣認定工法にて	図 面 番 号	図 面 名 称	縮尺
⑧ 軽微な変更	施工上の納り、取り合い等による寸法位置又は工法を若干変更するなどの設計変更を必要と	基本記号	Q(床付) (壁 f	付) (天井付)		貫通処理をすること。	E-01	特記仕様書	NO. SCALE
1200	しない軽微な変更は監督員と協議の上行う。	傍記記号	wp(防水形),EX(防爆形),	E(接地極付), T (ツイスト	ロック), 3P (3極形)	耐震施工	0 2	凡例・注記・照明器具姿図	"
9 工程表及び	着工に先立ち工事の工程表及び施工計画書を作成し、係員の承諾を受ける。	20A(20A形),ET(接地端子付),				設備機器の固定は、国土交通省住宅局建築指導課監修の「建築設備耐震設計・施工指針」	0 3	電灯分電盤 結線図	"
施工計画書	又、各工事の細部工程表並びに細部施工計画書も必要に応じて作成し、監督員の承諾を受ける。	2. 3. 4. (コンセントの場合連用、スイッチの場合連用又は路用)				(最新版)により施工する。	0 4	1 階 平面詳細図(改修前)	1/50
① 工事の報告	工事の進捗、労務者の就業、機器、材料の検査、搬入等の明示した報告書を監督員に提出する。		露出その他必要に応じ傍記する。			○ 施工管理 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	0 5	1階 平面詳細図(改修後)	"
	尚要所要所の現場写真も撮影し、必要な場合は常に提出できるようにする。					国土交通大臣官房官庁営繕部監修「電気設備工事施工管理指針」(最新版) 	0 6	2階 平面詳細図(改修前・改修後)	"
①11 機器及材料	機器及び材料は全て規格、基準に適合した新品とし、監督員の検査を受けたもの、又は監督員の	記号	名 称	記号	名 称	による自主施工官理に労めること。	0 7	3階 平面詳細図(改修前・改修後)	1/100
	使用承諾を受けたものとする。		埋 設	MDF	主 端 子 盤	施工は、すべて設計図書に示された設備がその機能を完全に発揮するよう誠実に行う事。	0.8	仮設トイレ計画電気設備図	1/100
	主要機器類は工場等においてあらかじめ性能立合い検査を行う。 尚必要に応じて試作品及び見本を提出する。		露 出		端 子 盤	○ 改修工事の場合には改修工事前と後の照度測定を下記基準により実施し			
(12) メーカーの選定	特記仕様書のメーカーリストのメーカーは参考とする。		床 埋 設	•	電話アウトレット	測定結果報告書を提供すること。			
(13) 製作図及び施工図	製作図及び施工図は事前に作成し、監督員に提出し、承諾を受ける。		天 井 コ ロ ガ シ			JIS C7612 (測定方法)			
(14) 工事施工の立合い	各種試験その他を行う場合は、係員の立合いを受ける。ただし、係員の承諾する場合はこの		地中埋設			○ 参考資料			
及び検査	程性試験でいじを11万場合は、味真の立合いを支いる。ただし、味真の本語する場合はこの 限りではない。又施工後に点検が不可能もしくは困難な工事については、その過程において		地中星政			「内線規定」 日本電気協会発行			
	必ず係員の検査を受ける。					電気設備技術基準			
(15) 別契約の関係工事	別契約の関係工事については関係者と協議の上遺漏のない様進捗をはかる。			6 0	テレビ端子	建築基準法			
16 他工事との取合い	木工事と他工事との取合いなどは、監督員の指示により当該工事関係者が協議の上工事の円滑	07 10	配管立上り立下り			消防法			
	な進捗をはかる。	200	配 管 素 通 し	ŧ	インターホン				
① 工事現場の管理	工事現場の管理は関係法令に従い遺漏なく行い労務の安全、衛生及び機器材その他の清掃、		分 電 盤・動 カ 盤			c n & r =			
	整頓の他風水害,火災,盗難,公害防止など工事現場管理に対し,常に万全を期さなければ ならない。	s	開閉器			6 別途工事			
18 災害防止	エ事現場の内外を問わず、安全については十分な対策を講じ、不測の災害を起こさない様に	N P. BOX	プルボックス			1) 身障者用トイレ開閉扉工事 2) 身障者用トイレ自動洗浄用機器一式			
	工事現場の内外を向わり、女王については干がな対策を誦し、不測の災害を起こさない様に 注意する。			1		3) その他は見積・工事区分表による			
	特に隣接物、道路その他第3者に対し危険及び損傷を与えないように措置する。	(M)	● 動 機			57 (07 Eliozata = 7 E 7 E 7 E 7 E 7 E 7 E 7 E 7 E 7 E 7			
1 9 養 生	在来部分、施工済部分、未使用機器材などの汚染、又は損傷の恐れのあるものは適切な方法		電動機	-					
	で養生する		コンセント	-					
②0 完成検査及び試験	工事完成後係員立合いの上、機器等の完成検査及び試験を行う。又官庁等の検査を必要とす	•	点 滅 器						
	るものは事前に準備し、支障のない様にする。	0	白 熱 灯						
②1) 竣工図及び備品	工事引渡しの際、竣工図、竣工写真、保守に関する図書及び傭品、納入品等を明細書と共に 監督員に提出する。	\otimes	不 滅 灯						
			蛍 光 灯						
		<u>+</u>	接 地						
			1포 1년						
						ご承認 検図担当 設計担当 作成日	工事名称		図面番号
_			—級	建筑十事怒所	f 埼玉県知事登録	第11615号			1



縮尺 N.S

図面名称

特記仕様書

凡例					
記号	名 称	仕 様	改修内容		
0	ダウンライト	150 φ 埋込型	撤去		
○ 再	LEDダウンライト	150 φ 埋込型	清掃再取付		
0	トイレ標示灯	FL10W 埋込型	カバーのみ撤去 カバーのみ撤去		
0	洗面台ブラケット灯	FL15W アクリルカバー付	撤去		
0	洗面台ブラケット灯	IL60W相当 壁直付	撤去		
•••	タンブラスイッチ	1P15A×1+1P10A×1(確認表示灯付) 金属製プレート付	撤去		
₽ŧī	埋込コンセント	2P15A×1 接地端子付 金属製プレート付	撤去		
О вр	ジョイントボックス	小便器センサー用金属製0.BOX(中4角、深形)丸プレート付	撤去、(PS壁撤去新設)		
₩ BP	ブランクプレート		撤去		
⊠ s	小便器自動センサー用電源ボックス	AC100V 埋込ボックス	撤去		
⊠ BP	──洗浄押釦用 ───────────────────────────────	塩ビ製ボックス	撤去		
•	呼出釦	AC24V	撤去		
•	復旧釦	AC24V	撤去		
0	表示灯	AC24V	撤去		
②	ブザー	AC100V	撤去		
	天井換気扇		別途、機械設備工事		
2.0					
	隠ぺい配管、配線	IV2. 0× 2(19)	撤去		
	隠ぺい配管、配線	IV1.6×2(PF16)	撤去		
	隠ぺい配管、配線	IV1.6×3(PF16)	撤去		
	隠ぺい配管、配線	IV1.6×2,E1.6(PF16)	撤去		
	隠ぺい配管、配線	AE1. 2-2C(PF16)	電線のみ撤去、配管は残置		
	隠ぺい配管、配線		既設配管配線、再利用		
配管残置	隠ぺい配管、配線		配線撤去、配管再利用		
X	撤去機器及びボックス等を示す				

凡例 記 号	名 称		改修内容
○記号	LEDダウンライト	照明器具姿図参照	新設
● 再	LEDダウンライト	既設再使用	清掃再取付
	LED標示灯	照明器具姿図参照	新設
▼ RA	熱線センサ付自動スイッチ	親機 8A 広角検知形 明るさセンサ付	新設
₩ RB	熱線センサ付自動スイッチ	親機 照明・換気扇連動形 照明1.2A 換気扇1.2A	新設
▼ CA	熱線センサ付自動スイッチ	子機 広角検知形	新設
₹ CB	熱線センサ付自動スイッチ	子機 換気扇接続端子付	新設
Rx2	同上用操作ユニット	OFF-自動-連続(2回路) キー付金属製ガードプレート MSB共 H=2000	新設
⊜ ET	埋込コンセント	2P15A×1 接地端子付 MSB共	新設
		※ MSB: メタルモールスイッチホ*ックス	
О вр	ジョイントボックス	小便器センサー用 樹脂製0.BOX(中4角、深形)丸プレート付	新設、(PS壁撤去新設)
⊠ BP	ブランクプレート	角形、新金属製 ※既設スイッチ撤去跡処理用	新設
⊠ s	小便器自動センサー用電源ボックス	AC100V 樹脂製アウトレットボックス	新設
	トイレ呼出表示器	1 窓 AC100V 参考型番: CBN-1CS	新設
• Þ	呼出押ボタン	引きひも式、押ボタン式両用 参考型番:NBR-7HWA	新設
•	復旧ボタン	呼出確認ランプ付 呼出保持式 参考型番:NBR-2A-C	新設
0	ブザー付き廊下灯	ブザー付 参考型番: NR-BZLB27	新設
	天井換気扇		機械設備工事参照
	配管貫通用機械はつり補修ヶ所	50mm·RC壁(100~150mm相当)	新規
1. 特記なき配管配線	は、下記の通りとする。		
<u>//</u> <u>F2.0</u>	天井隠ぺい	EM-EEF2. 0-3C	
/#-/# ^{F2.0}	天井隠ぺい	EM-EEF2. 0-3Cx2	
	天井隠ぺい	EM-EEF1. 6-2C	
	天井隠ぺい	EM-EEF1.6-3C	
///-///	天井隠ぺい	EM-EEF1.6-3Cx2	
	隠ぺい	EM-EEF1. 6-3C(PF16)	
//-\	隠ぺい	EM-EEF1.6-3C(既設管路再使用)	
		EM-AE1.2-2C(既設管路)	
AE1.2		EM-AE1.2-3C(既設管路)	
(MMA)	露出	ケーブル保護管(1種金属線ぴA型)	
(MMB)_	露出	ケーブル保護管(1種金属線ぴB型)	
_			
	l		

照明器具姿図

Α	LRS1-08 非調光	В	LSS9-4-37 非調光
С	LED標示灯		
	ブランクパネルに取付		
NNF1	振地-白文字 1930 + FK11531		

注 記

1. 建築工事の解体範囲・新旧壁・ライニング等は建築意匠図を参照の事。
2. 既存照明器具のFLタイプは、新規LEDタイプとし、
既存LEDタイプは取外し清掃再取付とする。
3. 人感センサーは新規とし、照明・換気扇連動とする。
4. 身障者用トイレ呼出は、トイレ呼出表示器を新設とし表示灯チャイム付及び
呼出釦・復旧釦は新規とする。
5. 救急隊用トイレコンセントは、電灯分電盤(LT-1A) e に接続とする。
6. ライニング内、LGS新設の壁内配線はPF管にて保護配管とする。
7. フラッシュプレートは新金属製とする。
8. 位置ボックスは図面特記がなくとも、必要に応じて設置する事。
9. 停電作業は、管理者と事前協議にて決定とする。



株式会社建総合企画 一級建築士事務所

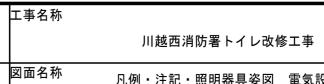
一級建築士事務所 埼玉県知事登録第11615号 一級建築士大臣登録 第348659号 櫻井 大地

ご承認	検図担当	設計

:計担当	作成日
	R7.9

縮尺 N.S

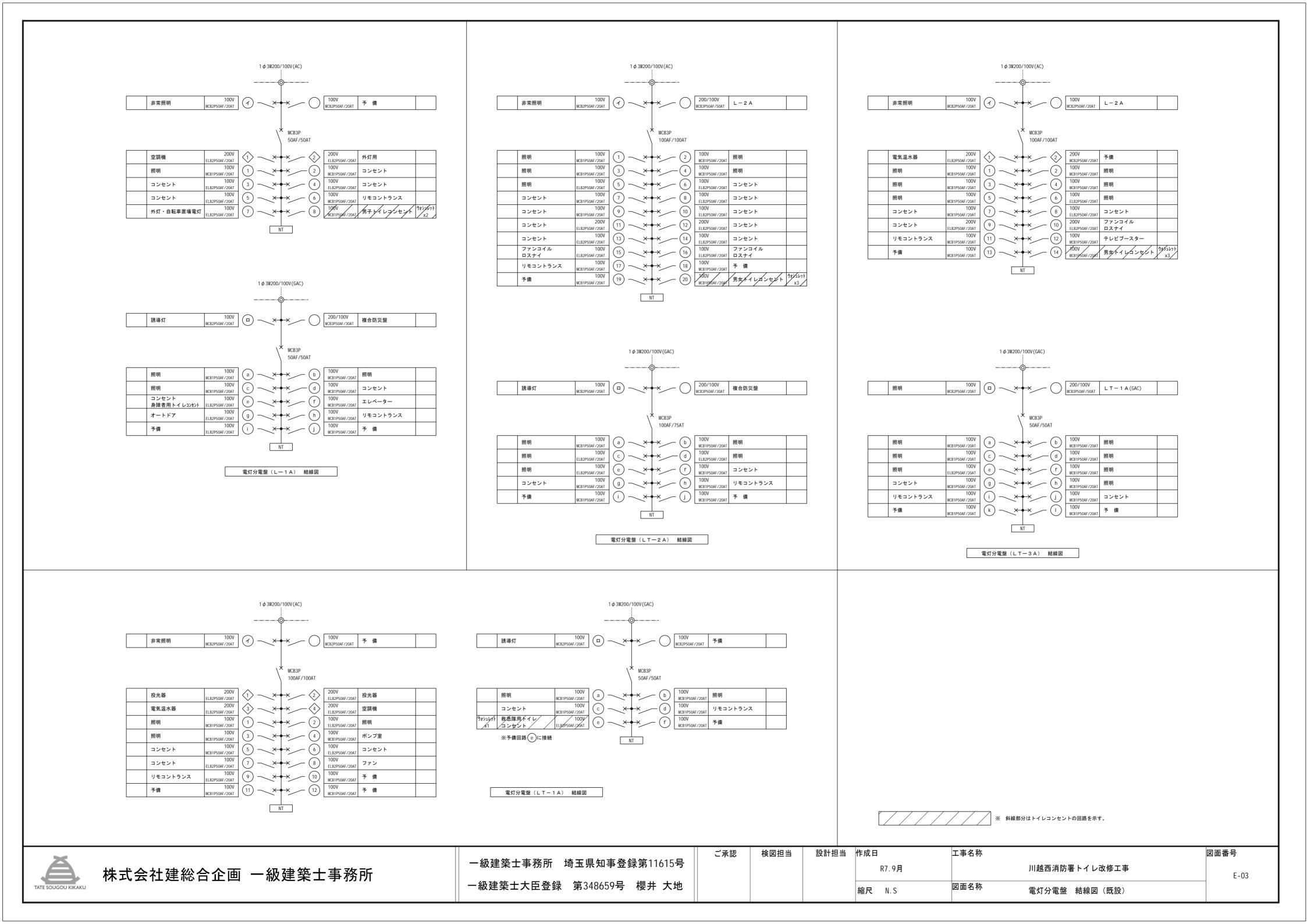


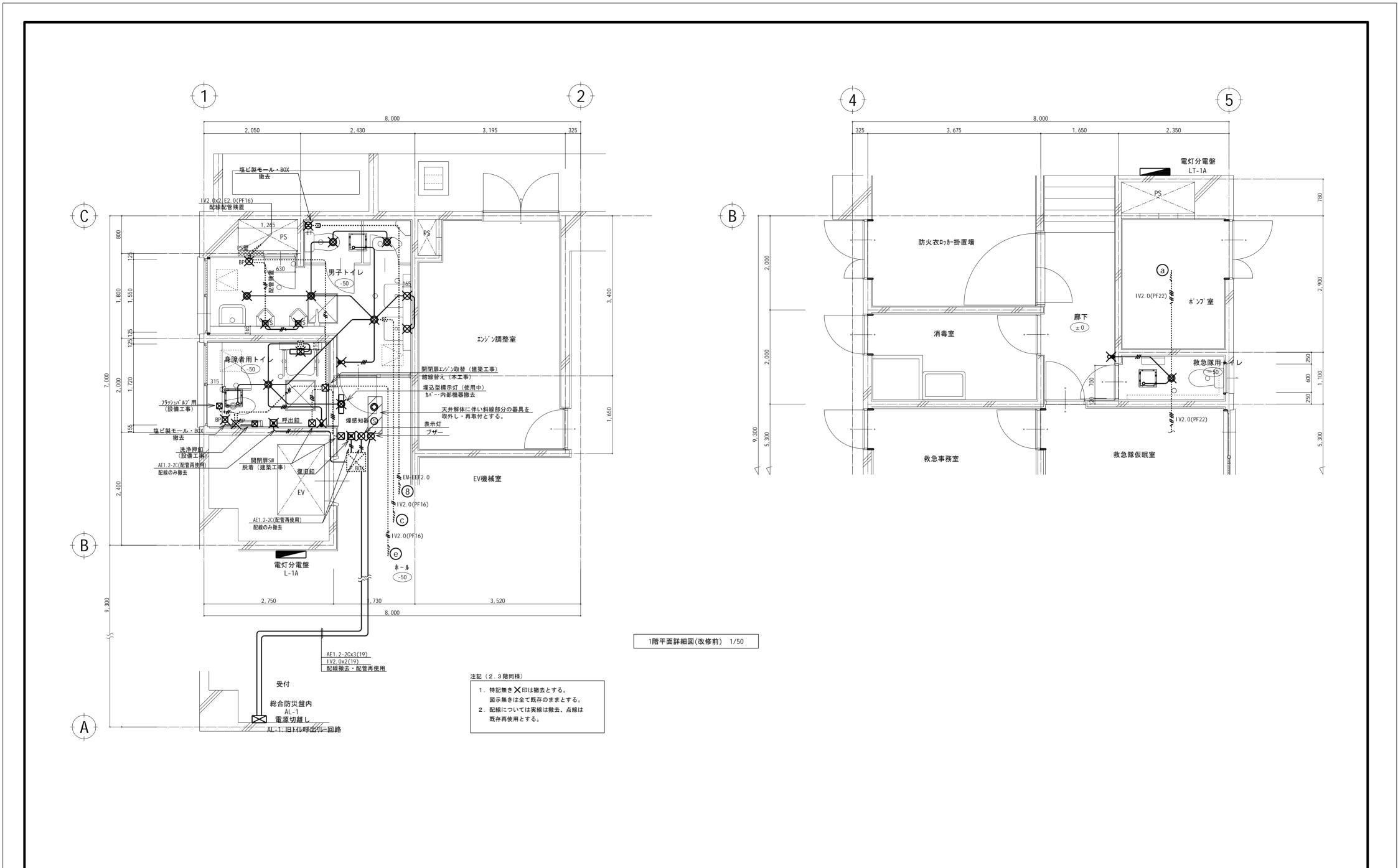


凡例・注記・照明器具姿図 電気設備

図面番号

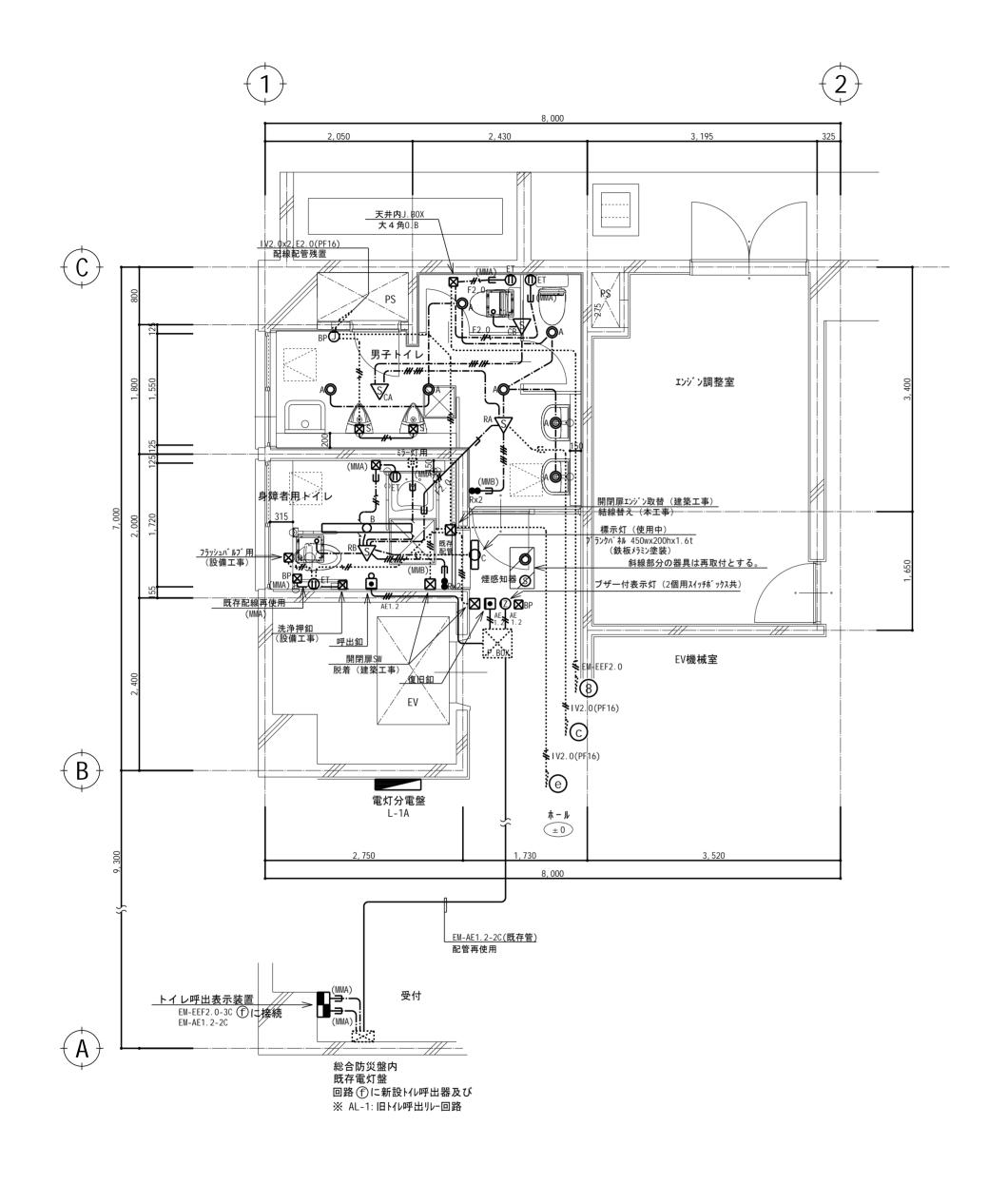
E-02







l	ご承認	検図担当	設計担当	作成日	工事名称	図面番号
				R7. 9月	川越西消防署トイレ改修工事	E-04
				縮尺 1/50	図面名称 1階平面詳細図(改修前) 電気設備	



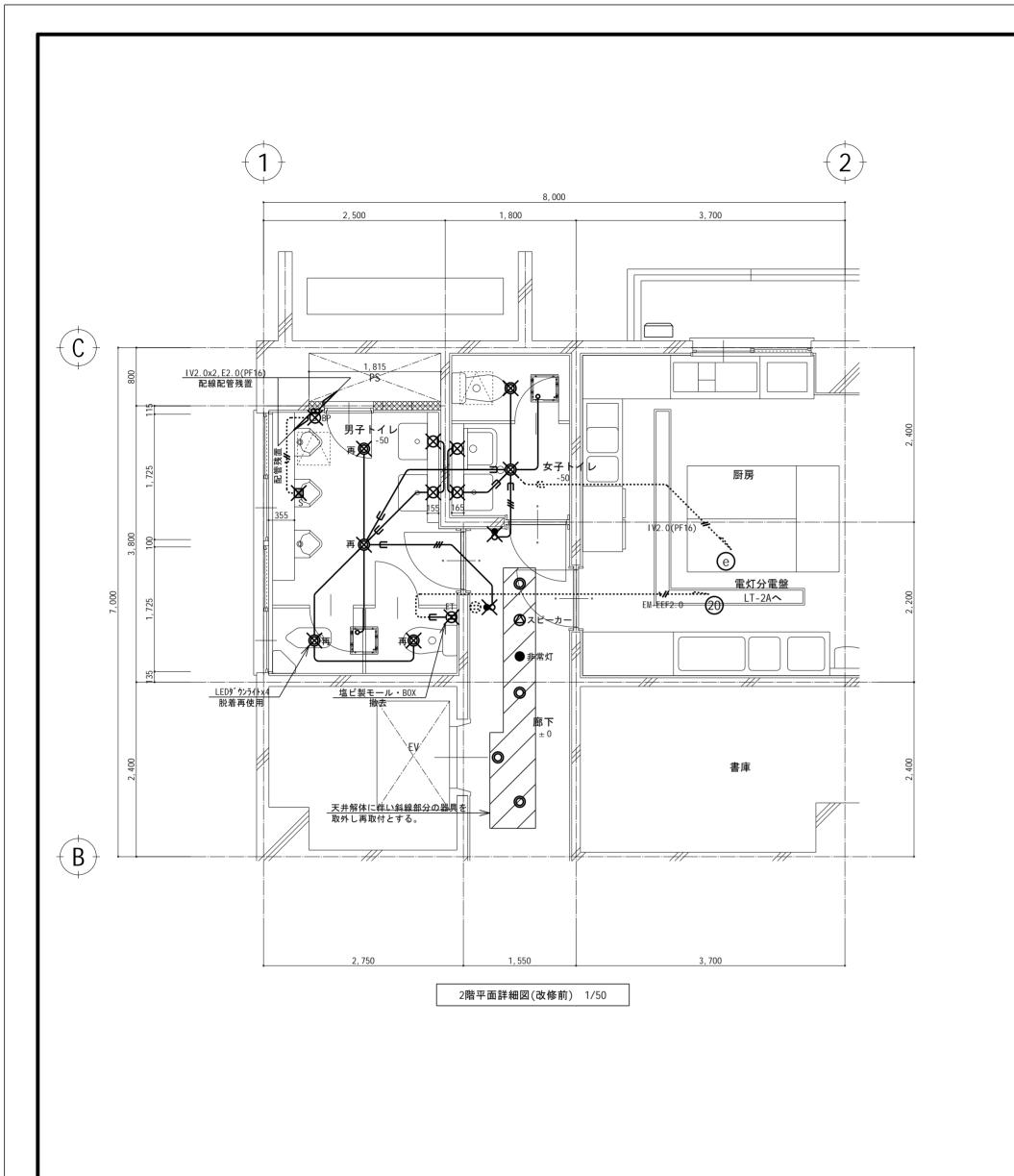
	4			5	
	1		8,000		
	325	3, 675	1,650	2,350	
S 0000 2 00000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 00000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 00000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 00000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 00000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 00000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 00000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 00000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 00000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 00000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 00000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 0000 2 000	325	防火衣ロッカー掛置場 消毒室	廊下 ±0	電灯分電盤 LT-1A 予備回路 e に接続 IV2.0(PF22)	600 250 780
			\$ \\\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	250
6,300		救急事務室	救急隊仮眼	救急隊用トイレ ± 0 HIV2. 0(PF22)	5,300

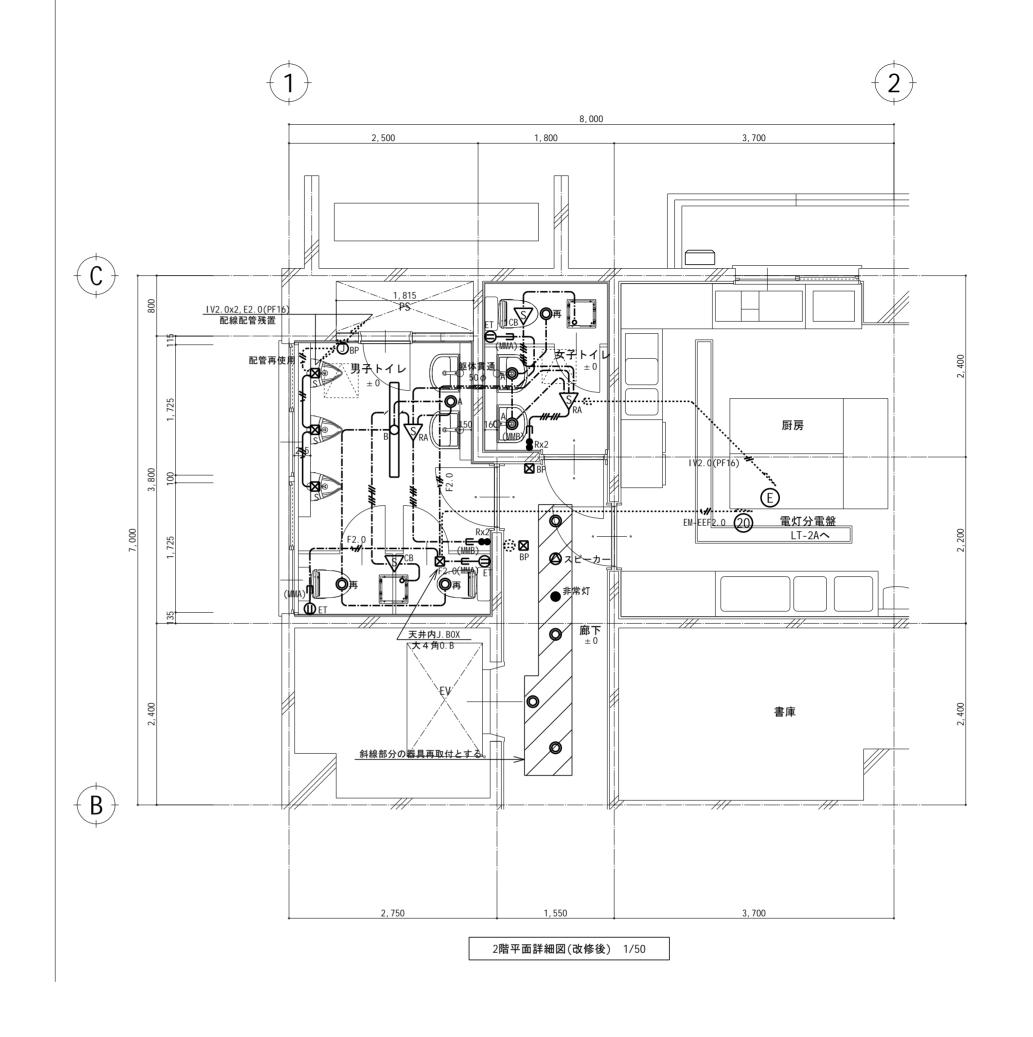
1階平面詳細図(改修後) 1/50

	トイレ呼出表示器	1 窓 AC100V 参考型番: CBN-1CS
••	呼出押ボタン	引きひも式、押ボタン式両用 参考型番:NBR-7HWA
•	復旧ボタン	呼出確認ランプ付 呼出保持式 参考型番:NBR-2A-
②	ブザー付き廊下灯	ブザー付 参考型番:NR-BZLB27



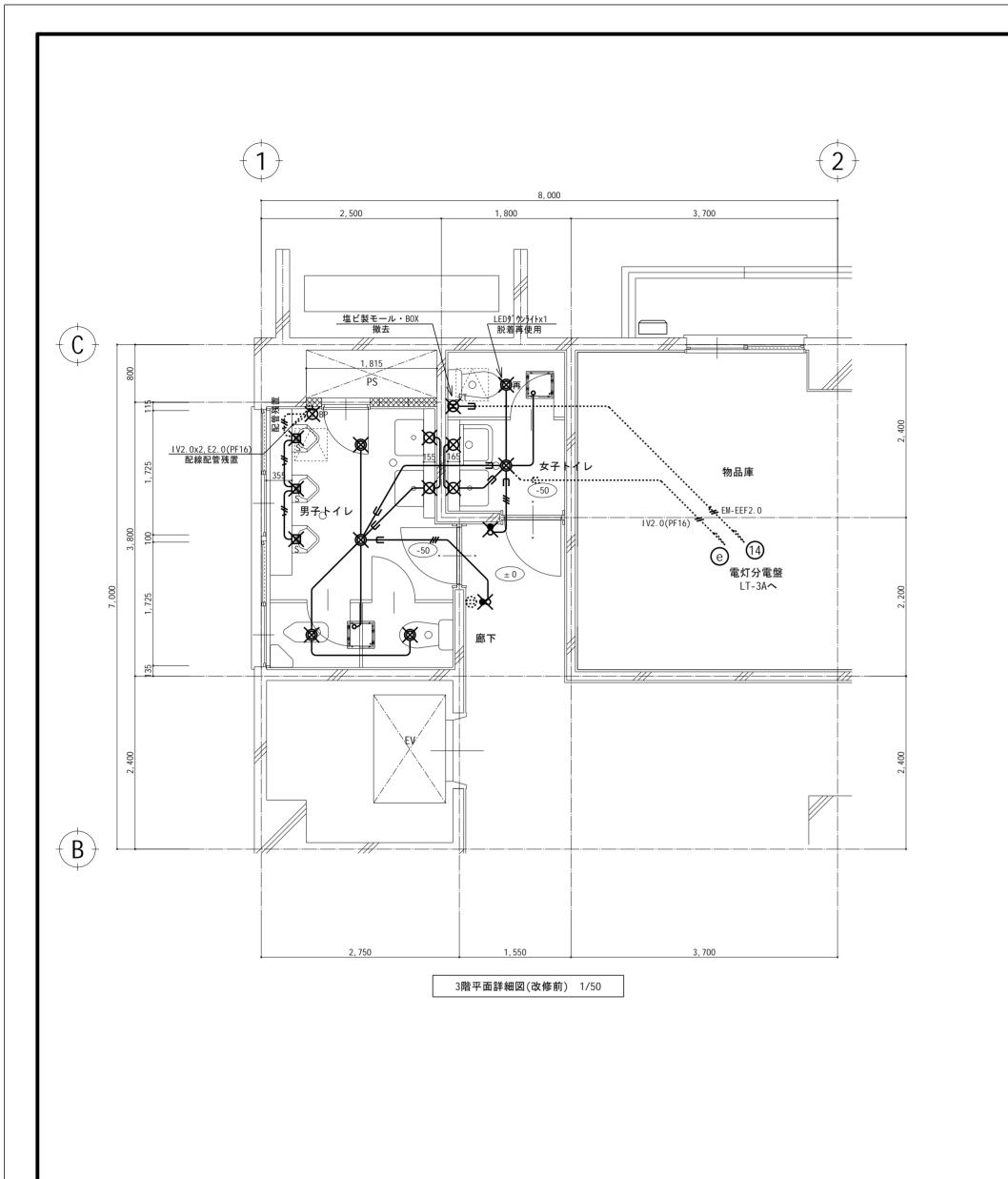
ご承認	検図担当	設計担当	作成日	工事名称	図面番号
			R7.9月	川越西消防署トイレ改修工事	E-05
			縮尺 1/50	図面名称 1階平面詳細図(改修後) 電気設備	

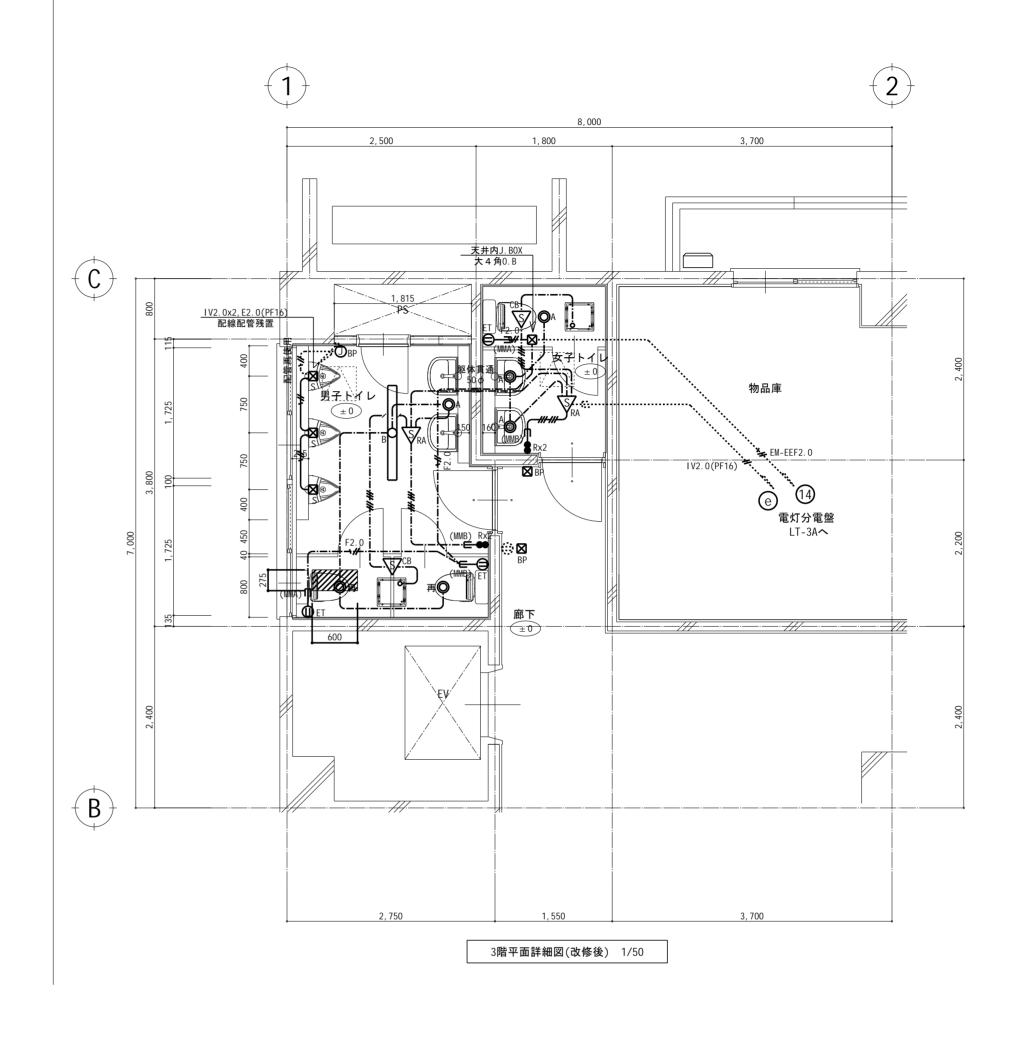






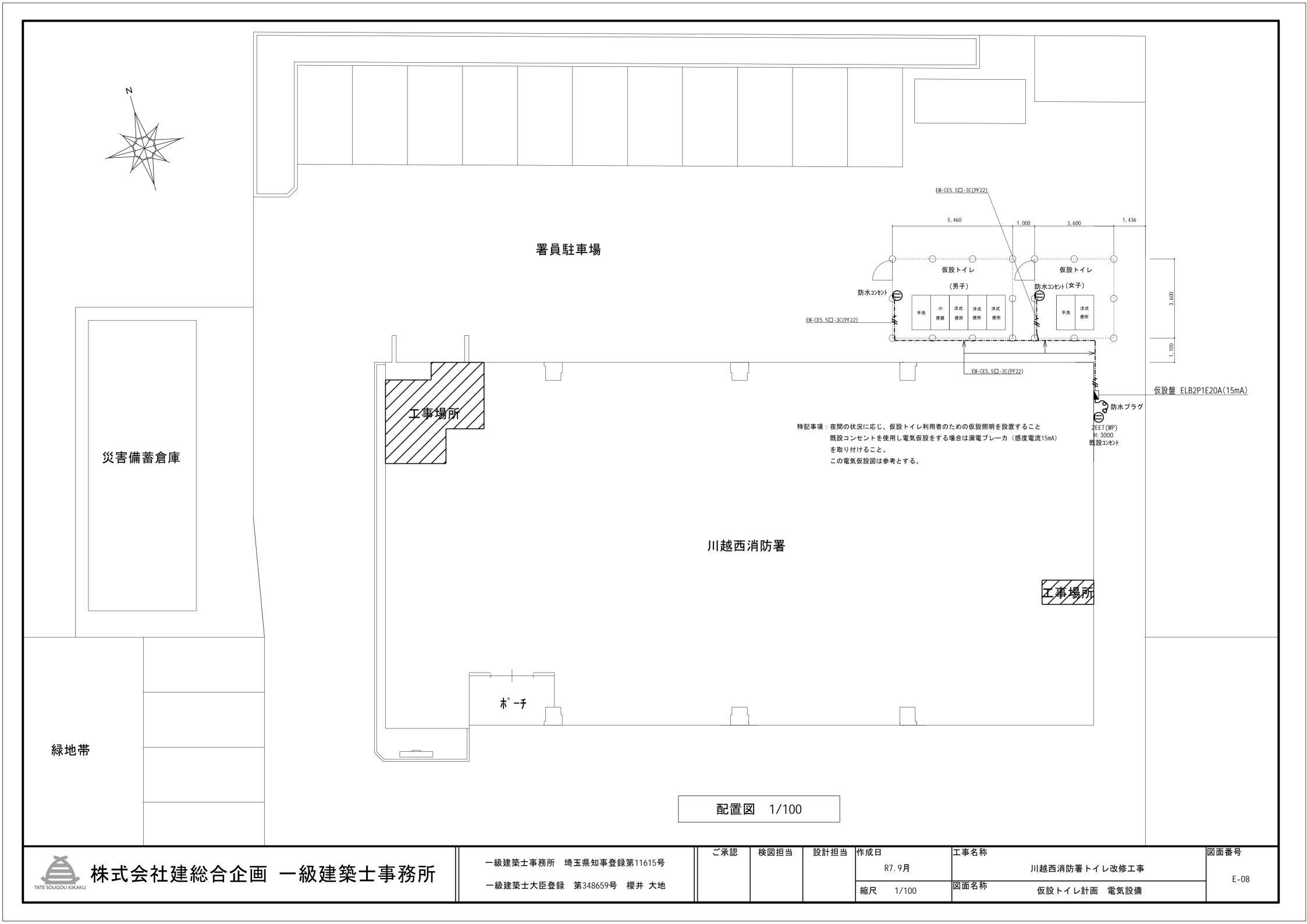
ご承認	検図担当	設計担当	作成日	工事名称					
			R7.9月	川越西消防署トイレ改修工事					
			縮尺 1/50	図面名称 2階平面詳細図 (改修前・改修後) 電気設備					







ご承認	検図担当	設計担当	作成日	工事名称	図面番号
			R7. 9月	川越西消防署トイレ改修工事	
			縮尺 1/50	図面名称 3階平面詳細図 (改修前・改修後) 電気設備	



川越西消防署トイレ改修工事

機械設備特記什様書

I. 工事名称

川越西消防署トイレ改修工事

Ⅱ. 工事場所

川越市伊勢原町5丁目3番地

Ⅲ. 工事内容

本改修は、川越西消防署のトイレを改修するものである。

- 給排水設備の既存衛生器具及び配管の撤去・新設。
- ・換気設備の既存機器及びダクト撤去・新設。

Ⅳ. 一般事項

- 1 設計図書の順位
 - (1) 現場説明書·質疑応答書
 - (2) 特記仕様書 (3) 設計図(詳細図は一般図より優先する。)
- (4) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(最新版)

同上(建築工事編)(電気設備工事編)(最新版)

機械設備工事監理指針(最新版)

建築工事監理指針 • 電気設備工事監理指針 (最新版)

2 疑義に対する協議等

設計図書に定められた内容に疑義が生じたり、現場の納まり又は取り合い等の関係で、設計図書によることが困難又は不都合な場合が生じたときは、 監督員と協議を行う。

3 発生材の処理等

本工事における撤去発生材については、受注者の責任で構外に搬出し、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等の関係法令に遵守し適切に処理する。 外壁下地材には石綿が含有されているため、穴あけをする際は集塵機能付工具にて屑を改修し、濁水と共に管理型産業廃棄物として適切に処理すること。 なお、マニュフェスト伝票A、B2、E票の提示または発生材報告書を提出すること。

4 施工計画書

工事の着手に先立ち、総合的な計画および工種別に機器、材料、 工法などを具体的にまとめた施工計画書を作成し担当者に提出する。 ただし、施工計画書の作成を要しない簡易な工事については、あらかじめ 担当者の承諾を受け、省略することができる。

5 実施工程表

工事の着手に先立ち、実施工程表を作成し、担当者の承諾を受ける。 ただし、実施工程表の作成を要しない簡易な改修については、あらかじめ 担当者の承諾を受け、省略することができる。

6 工事写真

施工前、施工工程および完成後確認困難な箇所等を撮影し、整理のうえ、 1部提出すること。

7 完成図書

- (1) 完成図: 施工完成図・機器完成図および取扱説明書、保証書等をとりまとめのうえ、1部提出すること。
- (2) 完成図データー: 完成図を電子データー (dwg・dxf・jww) にて 1 部提出すること。
- (3) 完成写真:本工事主要部分の完成写真を撮影し、アルバム整理のうえ、1 部提出すること。

V. 特記事項

1 衛生器具設備工事

- ・器具付属止水栓は、ドライバー式とする。
- ・小便器用自動洗浄について、前洗浄(予備洗浄)の設定は「入」に設定すること。
- 2 給水設備工事/排水設備工事
 - ・給水配管の呼び径50以下の弁は、仕切弁とし、呼び径65以上はバタフライ弁とする。
 - ・給水一次側及びポンプ室内に使用する弁類はJIS10Kとする。その他は5K。
 - ・点検口等配管を視認できる箇所に口径、系統名、流れ方向を表示すること。
 - ・各配管材ごとの吊り支持間隔、形鋼振れ止め支持間隔は、下記表による。

分類	呼び径	15	20	25	32	40	50	65	80	100	125	150	200	250	300
吊金物による吊	鋼管・ ステンレス管		2. 0m以下								3.0m以下				
間隔	ビニル管・ ポリエチレン管		1.0m以下								2.0m以下				
	ステンレス管		-					8.0m以下			12m以下				
	ビニル管・ ポリエチレン管	- 6.0m以下					8.0m以下			12m以下					

- ・壁・床・天井を露出で貫通する場合は、貫通部の隙間はシーリングプレート等で保護すること。
- ・既設スリーブ貫通部は、配管施工後にシーリングや防水処理を行うこと。不要貫通口は穴埋め、防水補修を行うこと。
- ・撤去の際に切断した鋼管は、切断面に錆止めを塗布すること。
- ・既設管材料と新設管材料のイオン化傾向が大きく異なる場合(鋼とステンレスなど)は、絶縁継手を使用すること。
- ・排水管を埋設する場合は、根切り底を管の下端より100mm程度深く根切りし、山砂の類をやりかたにならい敷き込み、 突き固めた後管をなじみ良く敷設すること。
- ・再生砂を使用する場合は、事前に六価クロム溶出試験を実施すること。
- ・厨房等の系統の仮設・復旧時期は、施設管理者と調整の上、柔軟に対応すること。

3 換気設備工事

- ・点検口等ダクトを視認できる箇所に口径、系統名、流れ方向を表示すること。
- ・ダクトと機器接続部は、たわみ継手にて接続すること。
- ・撤去箇所は、フランジ接続の場合は、原則として既設ダクトのフランジ部とする。

4 試験

試験項目は以下のとおりとする。

給排水設備工事

給水管:水圧試験(原則0.75MPa以上、保持時間60分)

※既設配管の状態等により、規定圧力まで昇圧できない場合は、試験を中止し、監督員と協議すること。 ※配管途中若しくは隠蔽・埋戻前、又は配管完了後の塗装・被覆施工前に行うこと。

水質試験:水質試験項目は、「一般細菌」、「大腸菌」、「亜硝酸窒素」、「硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素」、

「塩化物イオン」、「有機物」、「pH値」、「味」、「臭気」、「色度」、「濁度」、「残留塩素」とする。 ※採水箇所は原則として給水配管上の最遠位置の衛生器具とし、採水困難な場合は監督員と協議による。

排水管 : 満水試験(改修部を対象※詳細な試験範囲は監督員と協議のこと 、保持時間30分), 通水試験(衛生器具等取付後)

衛生器具 : 試運転(排水時、跳ね出しや封水切れ等が無いか確認すること。)

換気扇 :風量測定、試運転(運転動作確認)、絶縁抵抗試験

換気設備工事

制気口 : 風量測定(風切音確認)

VI. 注記事項

- 1 本工事において必要な申請手続き等は、受注者が一切を代行し、それにかかる費用はすべて本工事に含む。
- 2 施工期間中の作業時間に関しては、協議を行い調整すること。また、 監督員や担当者に確認を行い土、日、祝日の作業を行うものとする。
- 3 施工中の安全管理には充分留意し、必要とあれば標識、仮囲いなどの安全処置を施すこと。
- 4 必要に応じて交通誘導員を配置すること。
- 5 本工事において、既存建物などに損傷等を与えた場合は、受注者の責任にて修復すること。
- 6 既在機器等に不具合等を発見した場合は、速やかに担当者に報告すること。

7 受注者は、施工にあたっては施設運営に支障が無いように綿密に打合せを行うこと。

- 8 目的物引渡しまでに、施設運営上やむをえず工事対象物を使用する場合は、約款に基づく部分使用に係る手続きを行う。
- 9 屋外やピットに使用する支持材は原則としてステンレス製とする。
- 10 ピット内の湧水を排水し清掃を行うこと。
- 11 原則、建築特記仕様書に準ずるものとする。

凡例

名称	記号	区分	仕様	
		屋内一般	ステンレス鋼管	SU
給水管		ピット・トイレ天井内	水道配水用ポリエチレン管	PB
		屋外露出	ステンレス鋼管	SU
ΥТ -1. <i>М</i> Т	VP_	屋内一般	硬質塩化ビニル管	VP
汚水管	VP_	ピット・地中埋設	硬質塩化ビニル管	VP
44b _1, 695	VP_	屋内一般	硬質塩化ビニル管	VP
排水管	VP_	ピット・地中埋設	硬質塩化ビニル管	VP
vs. le ht		ピット・屋内一般	硬質塩化ビニル管	VP
通気管		区画貫通	耐火二層管	FDVP
仕切弁	——⋈ ^{GV}			
バタフライ弁	——⋈ ^{BV}			
掃除口	——Ф			
排水目皿	⊘			
水栓	¤			
フラッシュバルブ	Ø			
換気ダクト		屋内一般	スパイラルダクト(亜鉛鉄板)	
パイプフード	₽ VC →		SUS製、ギャラリー付	

保温仕様

区分	施工場所	仕様	保温厚
屋内露出		保温筒(ポリエチレンフォーム)+粘着テープ+合成樹脂カバー	15∼ 80A : 20mm
給水管	天井・PS内・空隙壁内	アルミガラスクロス化粧保温筒(グラスウール)+アルミガラスクロス粘着テープ	100∼150A : 25mm
	屋外露出	保温筒(ポリエチレンフォーム)+粘着テープ+ポリエチレンフィルム+ステンレス鋼板	

凡例 (既存)

名称	記号	仕様
給水管		給水用ライニング鋼管(VA)
排水管		排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管+MD継手
		硬質塩化ビニル管(ピット内)
	LP_	鉛管
通気管		配管用炭素鋼管
通気管		硬質塩化ビニル管(ピット内)
換気ダクト		スパイラルダクト(亜鉛鉄板)



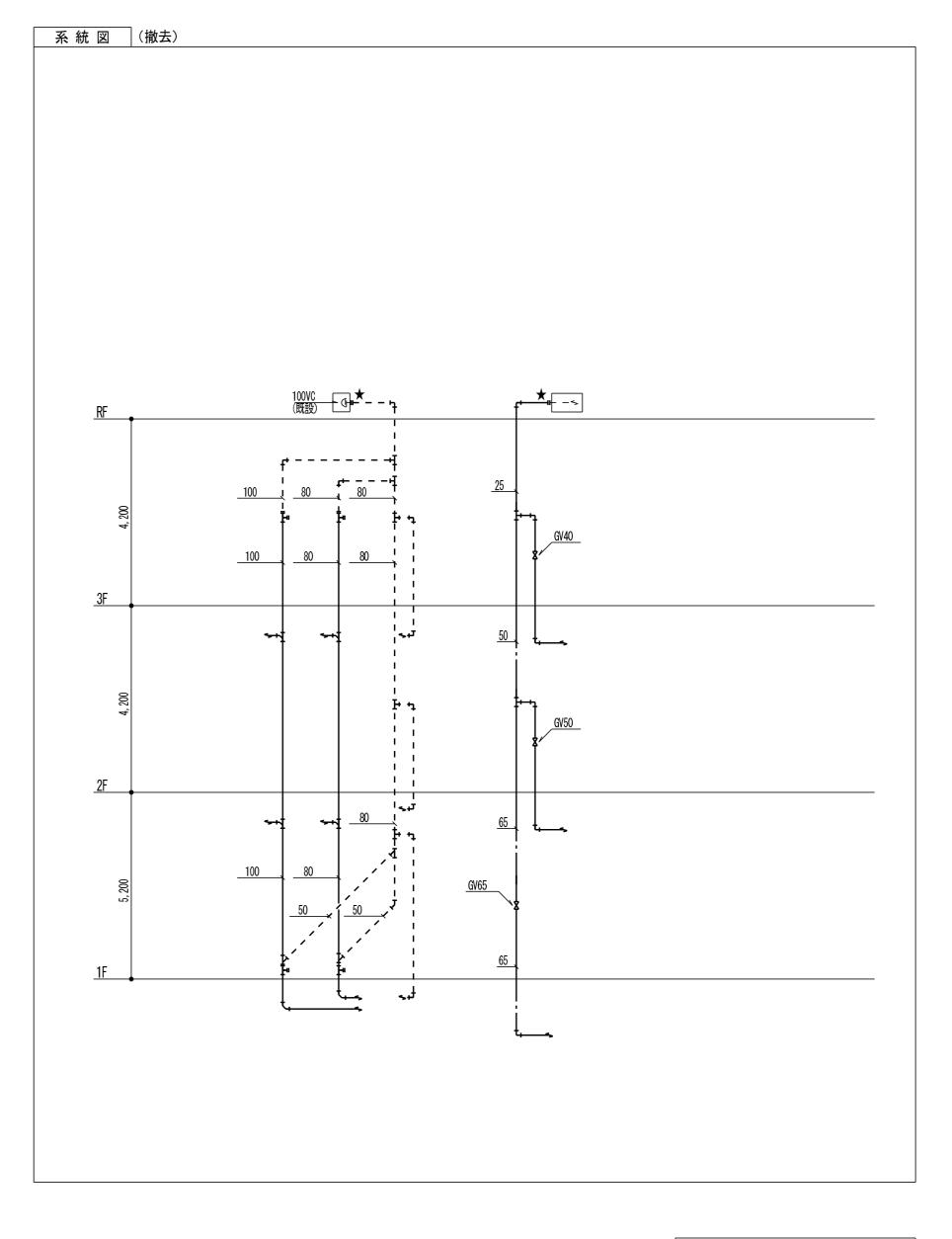
ご承認	検凶担当	設計

設	計担当	作成日	工事名称	
		R7.9月		川越西消防署トイレ改修工事
		縮尺	図面名称	機械設備特記仕様書▪凡例



※手すりは建築工事とする

記号	 名 称		設 置 場 所	仕	様	台数		電 気		│ ├ 備 考
ii 7		階 数	室名] 11	1家	口奴	φ	V	W] 1/H 1/5
VF-1	排気ファン	1	男子トイレ	天井埋込形換気扇		1	1	100		VD-20ZSB
VF-2	排気ファン	1	身障者トイレ	天井埋込形換気扇		5	1	100		VD-20ZP
		2.3	男子トイレ							
		2.3	女子トイレ							
					·					
VF-3	排気ファン	1	救急隊用トイレ	天井埋込形換気扇		1	1	100		VD-15ZPC





株式会社建総合企画 一級建築士事務所

一級建築士事務所 埼玉県知事登録第11615号 一級建築士大臣登録 第348659号 櫻井 大地

ご承認	検図担当	設計担当	作成日
			総兄

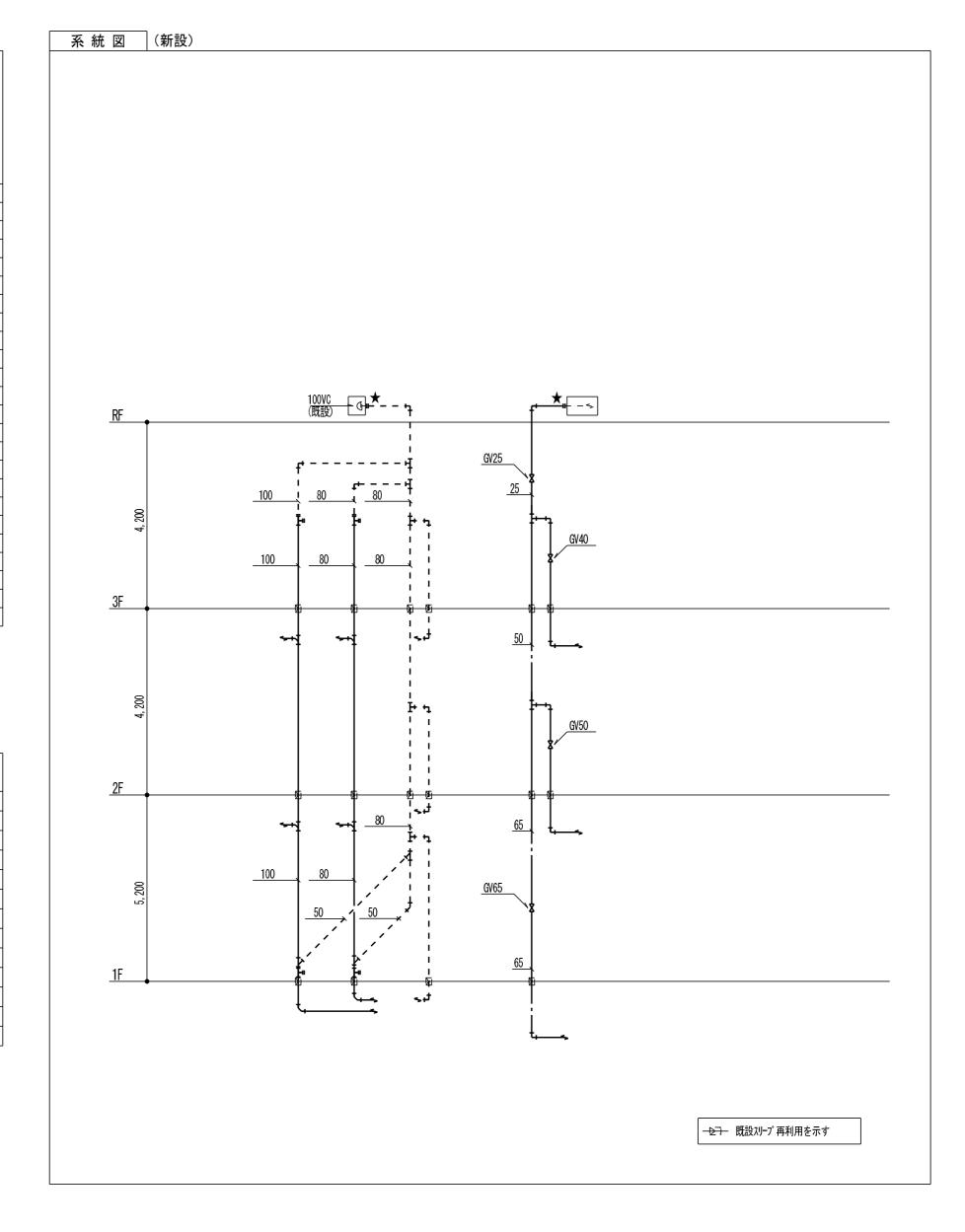
	工事名称		
9月		川越西消防署トイレ改修工事	
[/] 50	図面名称	 改修前 機器表・衛生器具表・系統図	

M-02

•	司	 号												
	<u></u>	<u> </u>			1階			2 β	皆		3階	í		
器具名	(TOTO型番)	(LIXIL型番)	附属品	男子トイレ	身障者トイレ	救急隊用トイレ	女子トイレ	男子トイレ		女子トイレ	男子トイレ		合計	備考
洋風大便器	CS597BS	BC-P110S	タンク式大便器(掃除口無し・床給水・床排水)、蓋固定式密結タンク	1				1	\top		1		3	
			貯湯式洗浄便座(リモコン)蓋有 、紙巻器(棚付高荷重2連)											
洋風大便器	CS597BMS	BC-P110HA	タンク式大便器(掃除口無し・床給水・床排水)、蓋固定式密結タンク	1		1	1	1	_	1	1		6	排水芯可変タイプ
			貯湯式洗浄便座(リモコン)蓋有 、紙巻器(棚付高荷重2連)					_	\perp		_			
小压即	UFS-910	U-A31AP	床置センサー一体低リップ型、床排水、自動洗浄 (AC100V)					1	+	_	1			
小便器	nt2-810	U-ASTAP	床直セフリー一体低リック至、床排水、自動流冲(AGTOOV)	2	\vdash			3	+	+	3		8	
	L-210DM	L-176UFCRS	壁掛洗面器(床給水・床排水)500×400相当	2			1	2		1	2		8	水栓既設利用
化粧鏡	YM-3545F	KF-4560	耐食鏡 YM-3545F (350×450) KF-4560 (457×610)	2			1	2	_	1	2		8	(建築工事)
白腔老田庙即	CS-494	C-P25H	FV式、洗浄管、貯湯式洗浄便座(リモコン)蓋有 、紙巻器(棚付高荷重2連)		1			+	+				1	F V 既設利用
身障者用便器	W-494	U-F25H	「Vれ、沈冲官、灯湯丸沈冲使座(リモコン)蓋有 、 紅巻碕(伽南 同何里/建)		+-			+	+	_	-		'	(埋込BOX型)
	L-103A	L-365APR	自動単水栓(AC100V),トラップ,その他付属品一式		1			+	+				1	(年2000年)
*311 # 25 # #									\top					
傾斜鏡	LM-531E	-	(TOTO) 照明器具付(LED-7₩) 528x297x743		1								1	
手洗器	LSL-870BSR	L-A74HC	壁掛手洗器(床給水・床排水),単水栓,トラップ,その他付属品一式			1			\perp				1	
	01/004							_	\perp	1.				
掃除用流し	SK22A	S-202A	水栓, 床排水トラップ, その他付属品一式	1			1	+	+	1	-		3	
			1 ¢ 100V, 貯湯量14L, 減圧弁, シャワー出湯管, その他付属品一式		_			+	+	+	+			2F食堂(仮設)
至川电メル血小品			ΨΙΟΟΝ, ΧΙ /勿里 ΙΤΙ, //以上丌, ノヤノ 一山 /勿目, て ソ 他 以 /禹吅 一 ス								1			4 及主(似故/

※手すり・鏡は建築工事とする

換気機器	表(新設)								
記号	名称	1	设置場所	-	台数		電 気		一 備考(参考型番)
	1	階 数	室 名	1上 1採	口奴	φ	V	W	
VF-1	排気ファン	1	男子トイレ	形 式: 天井埋込形換気扇	1	1	100	58	VD-20ZP13
				$150 \phi \times 300 \text{m} 3/\text{h}$					
				付属品:標準付属品一式共					
VF-2	排気ファン	1	身障者トイレ	形 式: 天井埋込形換気扇	5	1	100	44	VD-20ZC14
		2.3	男子トイレ	$150 \phi \times 200 \text{m}3/\text{h}$					
		2.3	女子トイレ	付属品:標準付属品一式共					
VF-3	排気ファン	1	救急隊用トイレ	形 式: 天井埋込形換気扇	1	1	100	14	VD-15ZC14
				$100 \phi \times 100 \text{m}3/\text{h}$					
				付属品:標準付属品一式共					



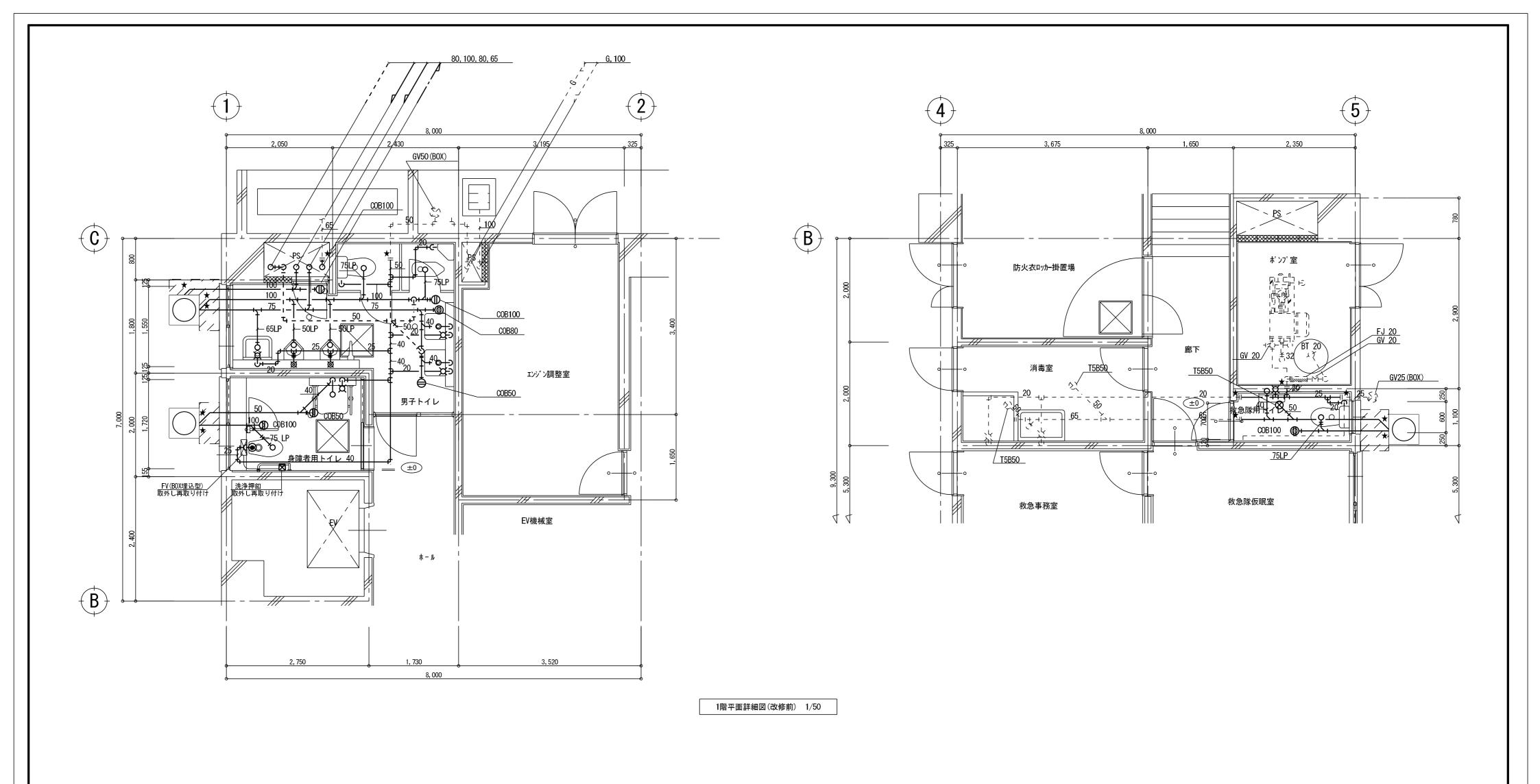


株式会社建総合企画 一級建築士事務所

一級建築士事務所 埼玉県知事登録第11615号 一級建築士大臣登録 第348659号 櫻井 大地

ご承認	検図担当	設計担当	作成日	工事名称
			R7.9月	川越西消防署トイレ改修工事
			縮尺 1/50	図面名称 改修後 機器表・衛生器具表・系統図

M-03



ディア/ア/フ 掘削部分 (アスファルト・縁石撤去共) (低木H500×10本 仮移設)

※トイレ内の床上掃除口、床排水トラップは残置とする。

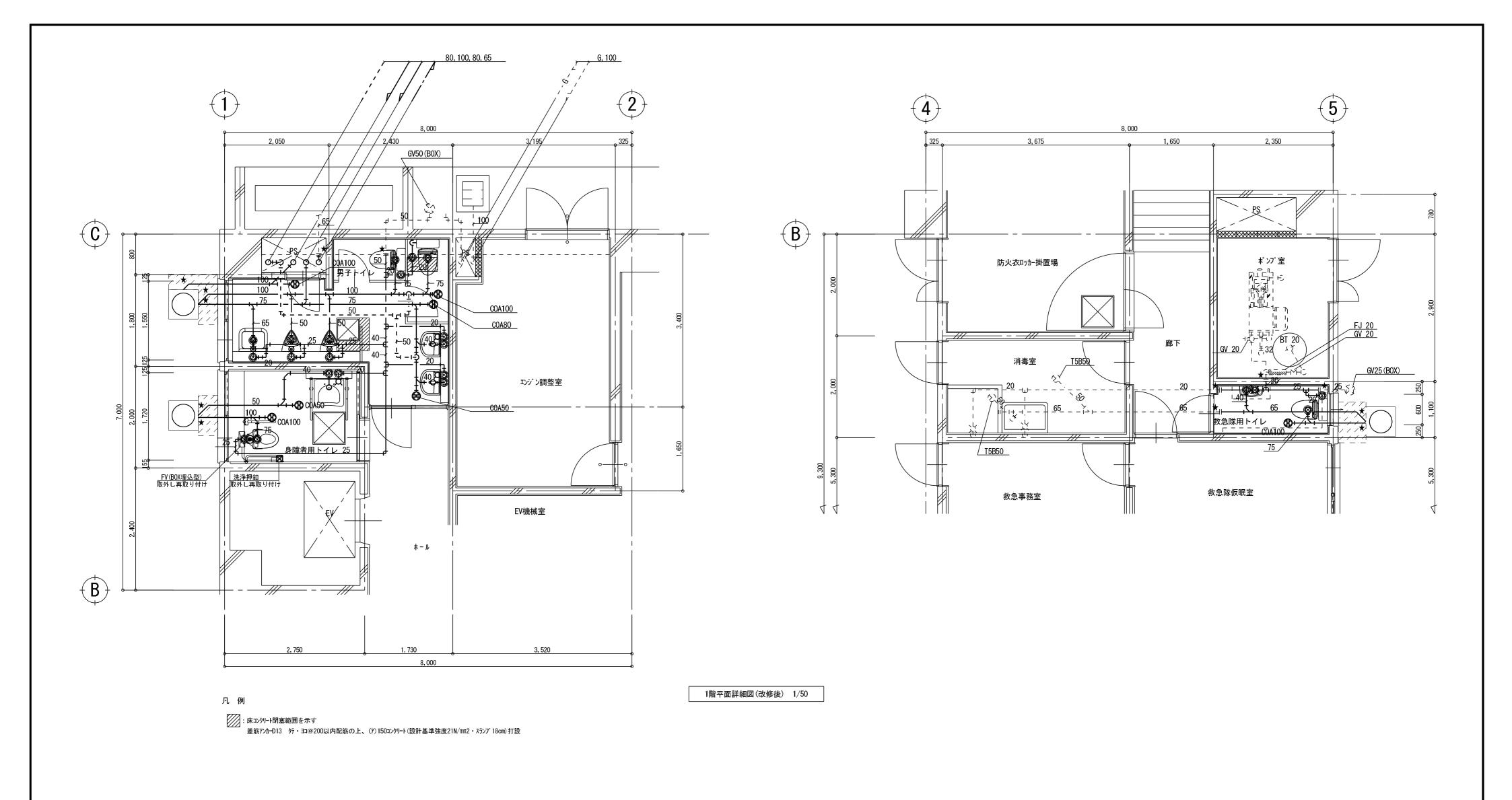
-----------=撤去配管を示す ----=既設配管を示す(再使用) ★=既設管切断箇所を示す



株式会社建総合企画 一級建築士事務所

一級建築士事務所 埼玉県知事登録第11615号 一級建築士大臣登録 第348659号 櫻井 大地
 ご承認
 検図担当
 設計担当
 作成日
 工事名称

 R7.9月
 図面名称
 1/50



コア抜き表

	床	
サイズ	数量	配管口径
50Ф	11	20A, 25A
75Ф	4	40A
100Ф	5	50A, 65A
125Ф	5	75A
150Ф	4	100A

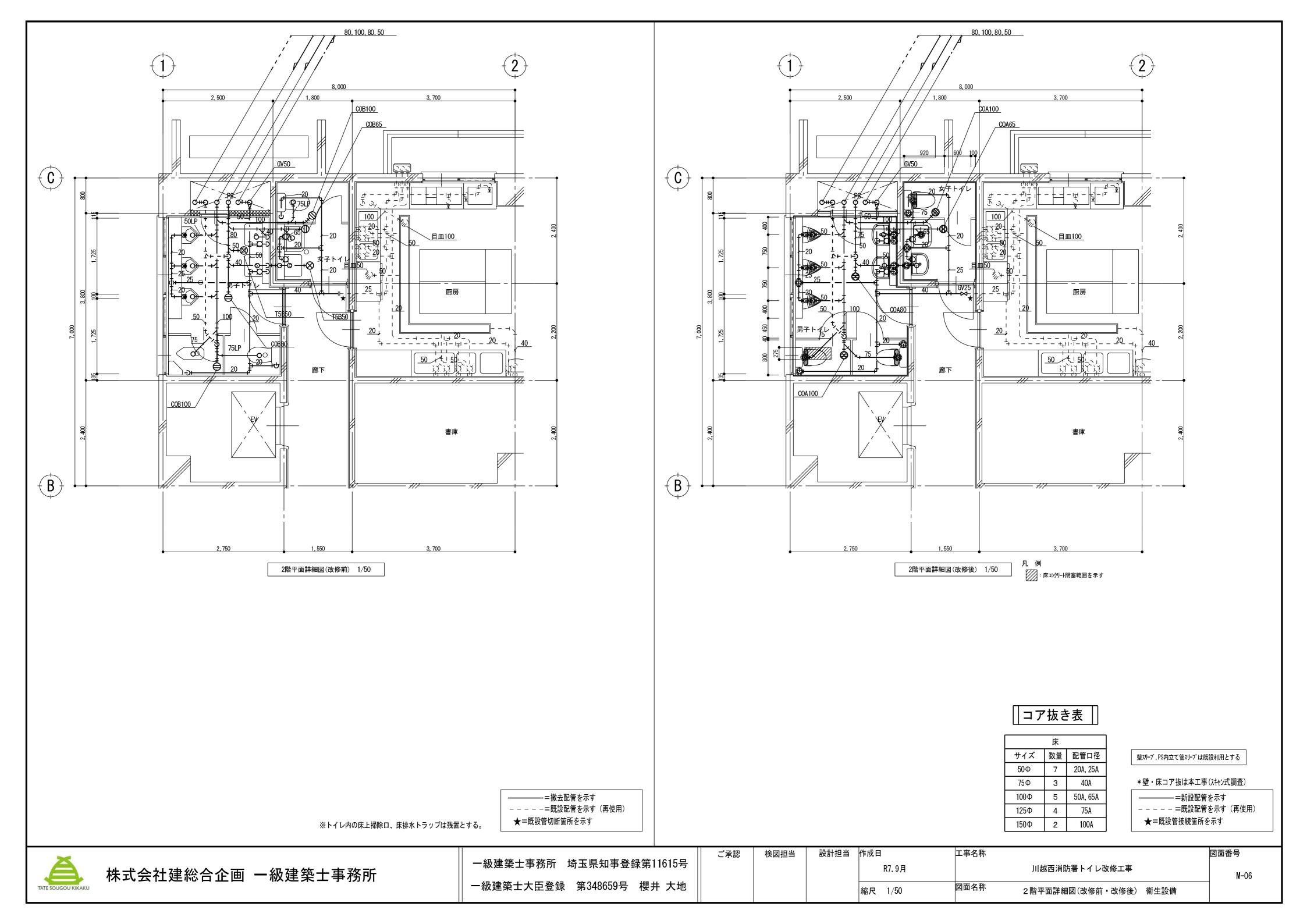
壁スリーブ,PS内立て管スリーブは既設利用とする

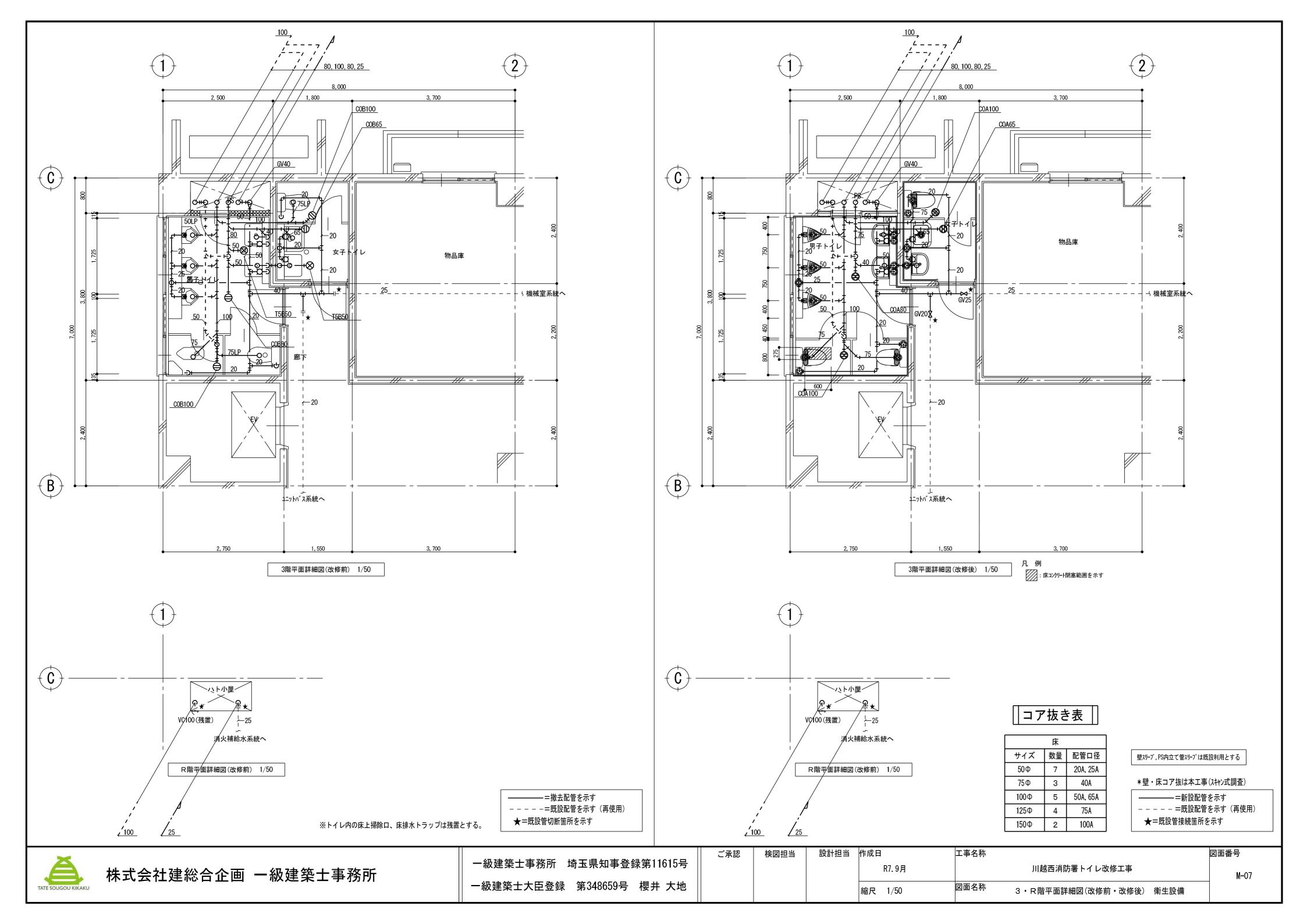
*壁・床コア抜は本工事(スキャン式調査)

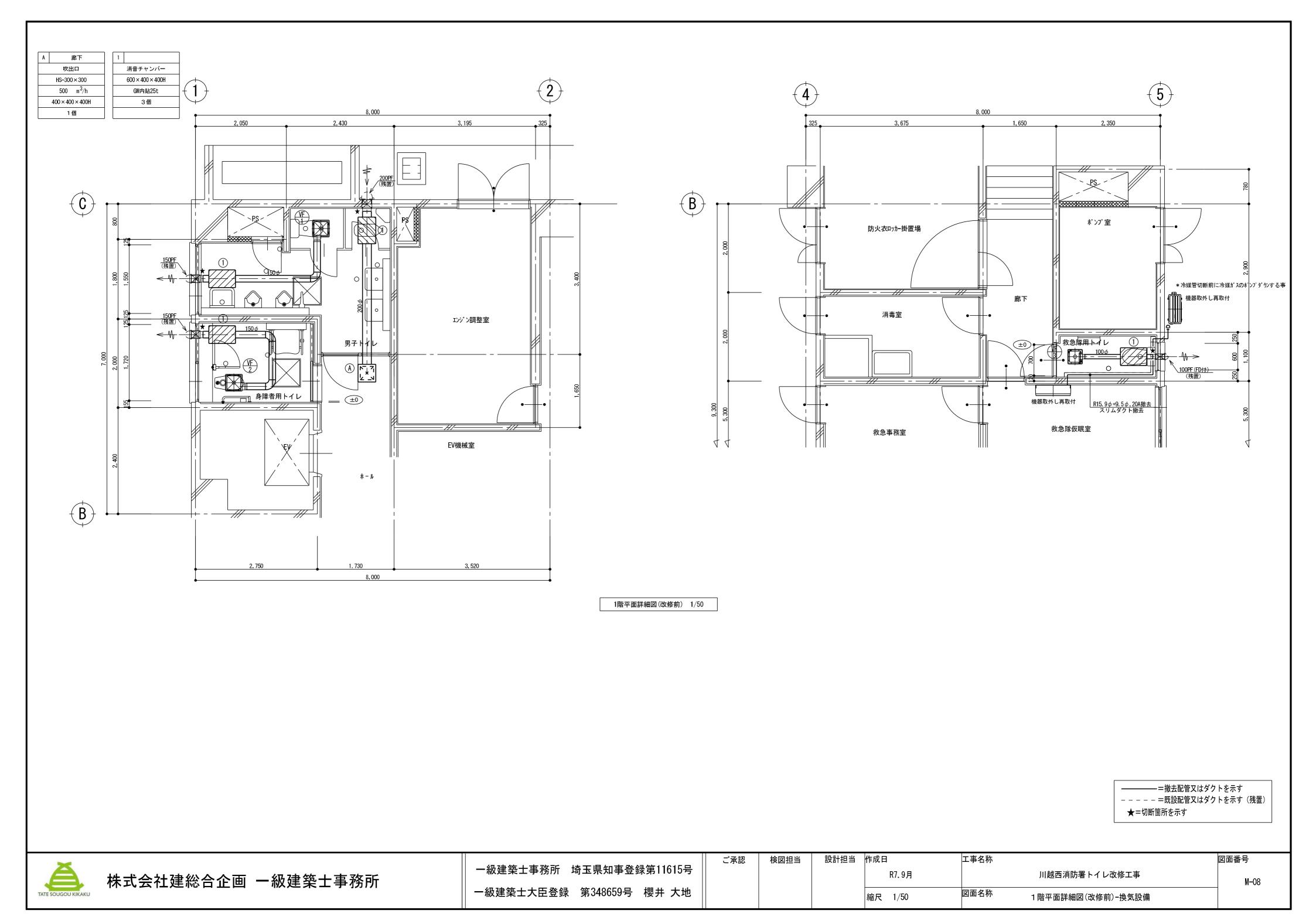


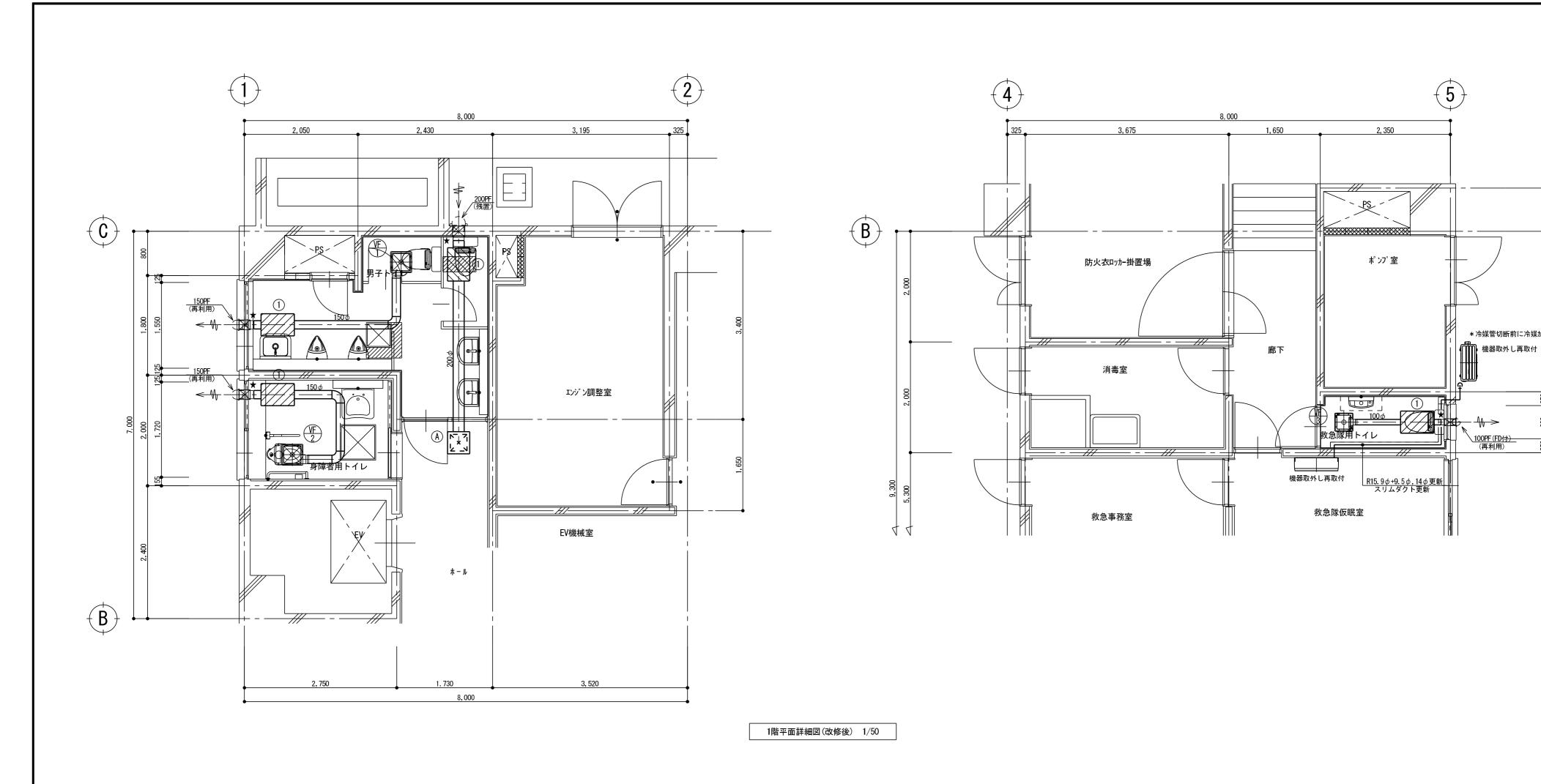
一級建築士事務所	埼玉県知事登録	禄第11615号
一級建築士大臣登録	第348659号	櫻井 大地

ご承認	検図担当	設計担当	作成日	工事名称	図面番号
			R7. 9月	川越西消防署トイレ改修工事	M-05
			縮尺 1/50	図面名称 1階平面詳細図(改修後) 衛生設備	









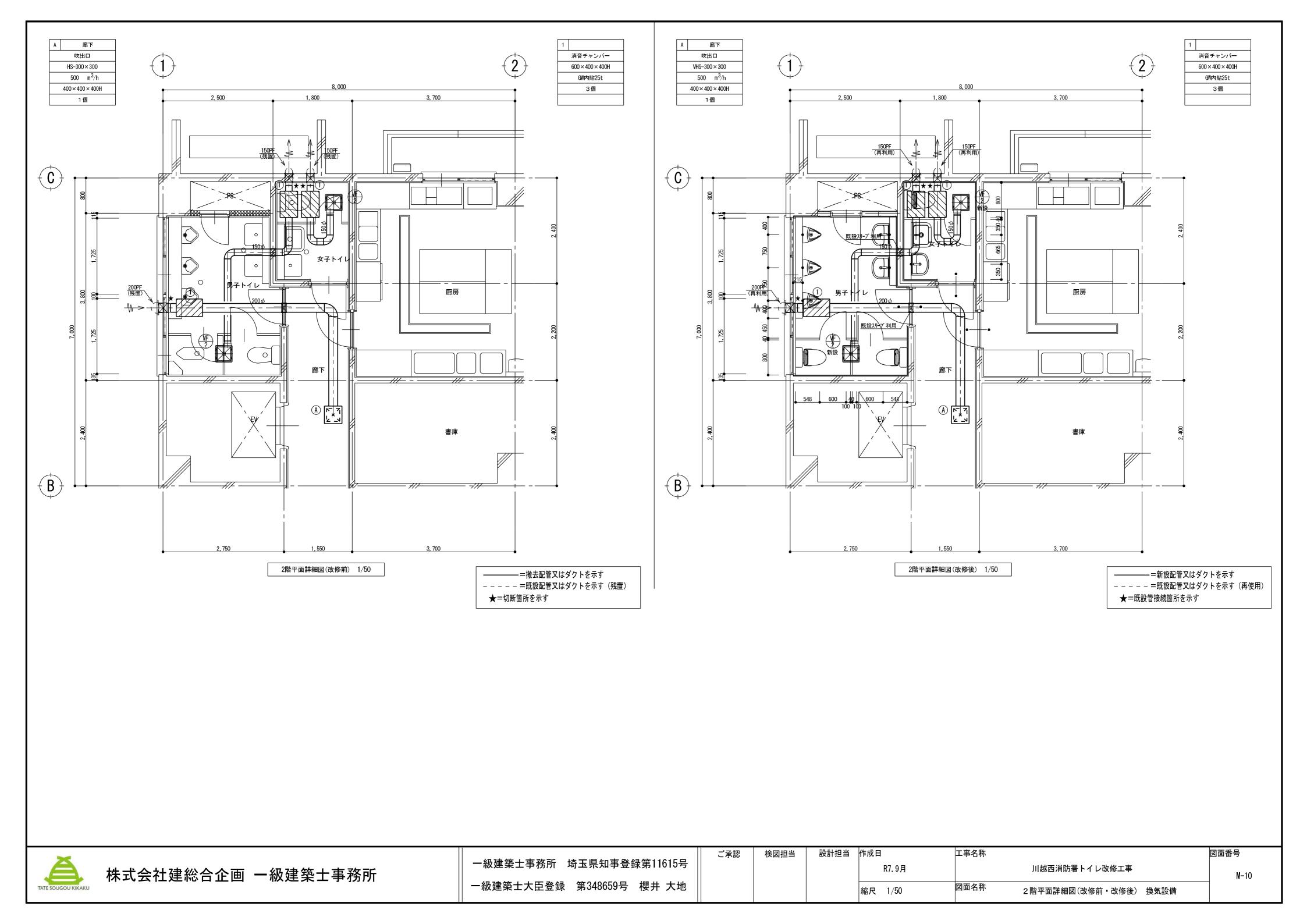
――――=新設配管又はダクトを示す - - - - = 既設配管又はダクトを示す(再使用) ★=既設管接続箇所を示す

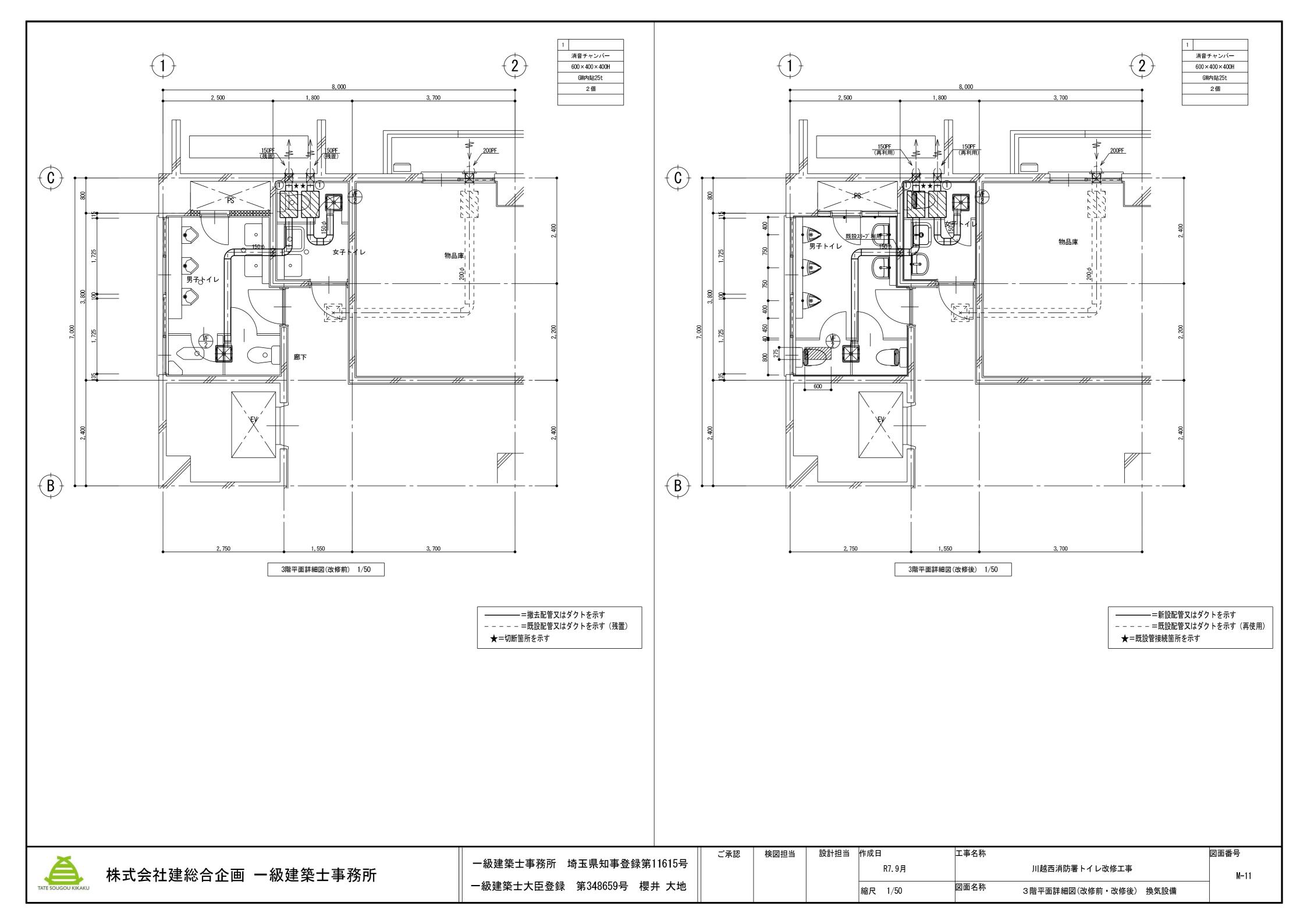
*冷媒管切断前に冷媒ガスのポンプダウンする事

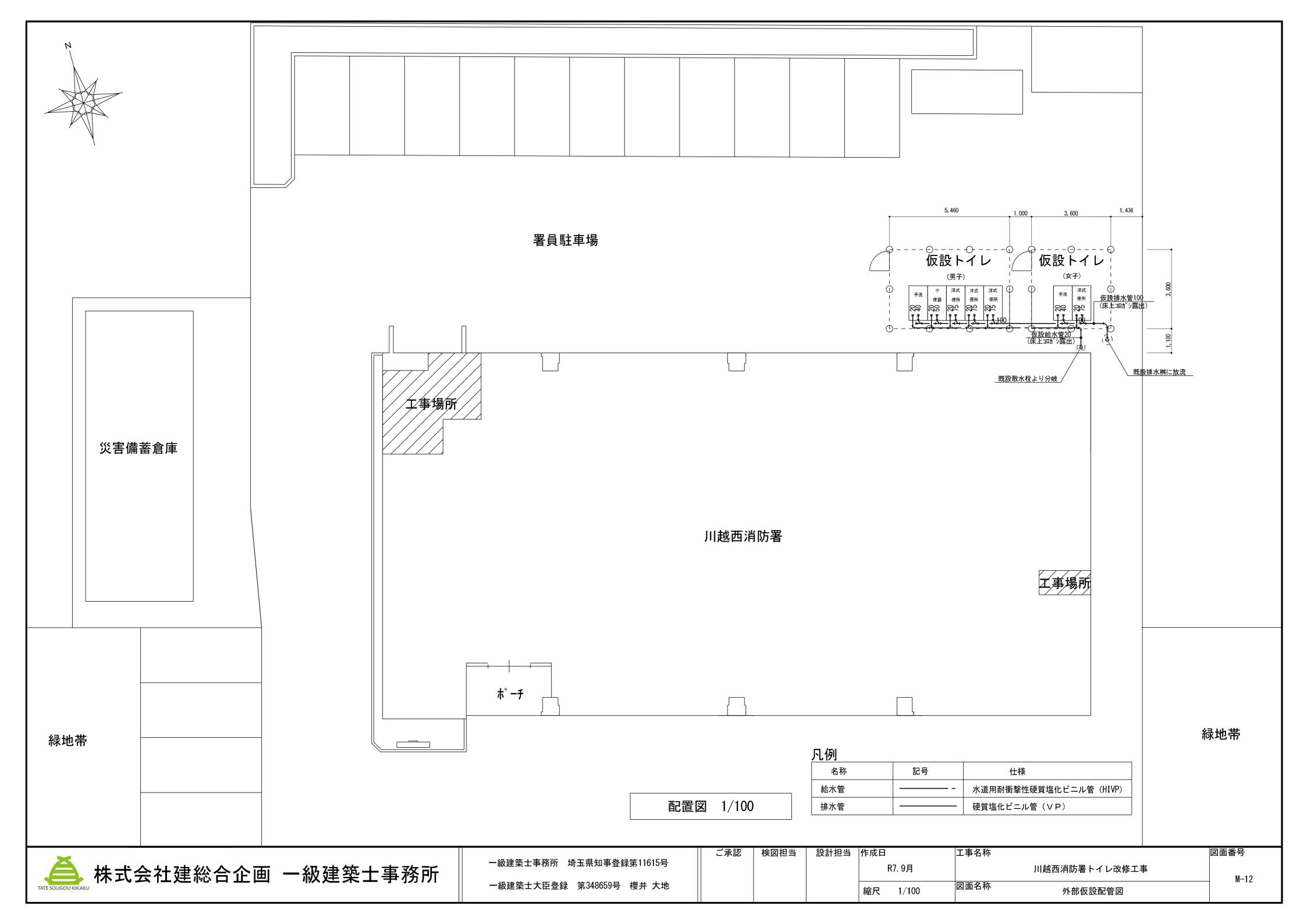


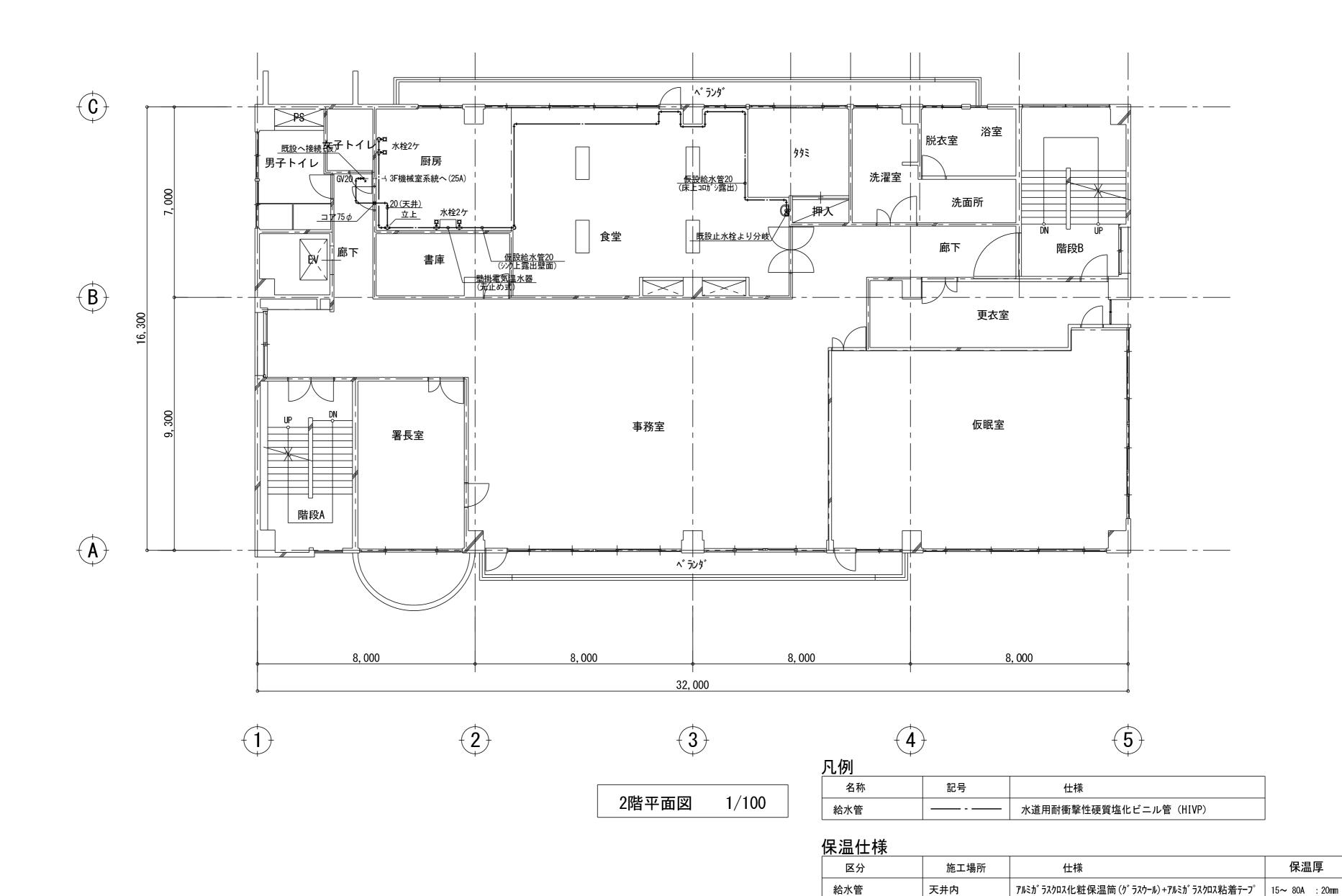
一級建築士事務所 埼玉県知事登録第11615号 一級建築士大臣登録 第348659号 櫻井 大地

設計担当 作成日 工事名称 図面番号 ご承認 検図担当 R7.9月 川越西消防署トイレ改修工事 M-09 図面名称 縮尺 1/50 1階平面詳細図(改修後) 換気設備









* 天井内のみ保温